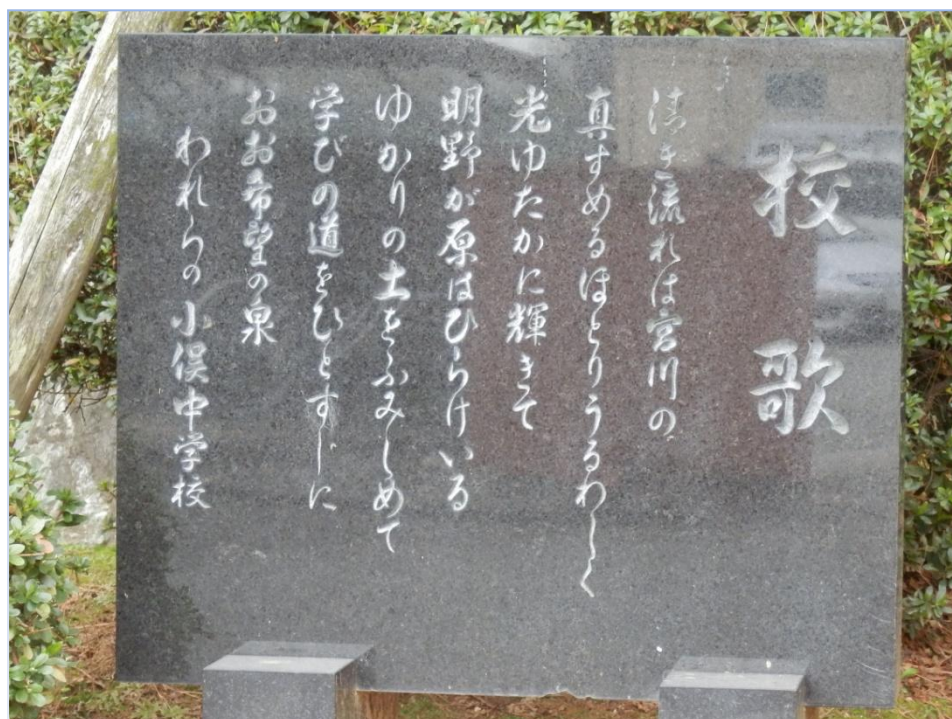


令和7年度



2学年学習案内



伊勢市立小俣中学校

目 次

国語		p 1～ 5
社会		p 6～ 9
数学		p 10～12
理科		p 13～14
音楽		p 15～18
美術		p 19～22
保体		p 23～27
技・家		p 28～33
英語		p 34～49
道徳		p 50～53

この学習案内は中学校の1年間で学習する内容です。

中学校 2年生 国語科 学習案内

1 目標

- ・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・ 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- ・ 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 「現代の国語 2」(三省堂) 「新しい書写 一・二・三」(東京書籍)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・ 学習の見通しをもち計画を立てたり、学習したことを振り返ったりしよう。
- ・ 学校図書館を活用して、学習や読書をしよう。
- ・ 自分の思いや考えを広げたり深めたりしながら、相手に意見を伝えたり相手の意見を聞いたりしよう。
- ・ 根拠を明確にしながら文章を書こう。
- ・ 聞き手に分かるように正確に音読したり、文章の形態や特長をいかしながら音読したりしよう。
- ・ 国語に関する用語や語句・漢字を確実に身に付けよう。辞書を活用しよう。
- ・ 先生の話や他の発表を聞き取り、要点をメモしたり必要に応じて質問したりしよう。
- ・ 聞き手に聞こえやすい速さ、大きさ、間の取り方を考え、分かりやすい言葉を選択して話そう。
- ・ 文字を丁寧に書き、書いた文章は語句の表記の仕方、使い方が正しいか確かめよう。
- ・ 板書されたこと・気付いたことなどを工夫してノートにまとめよう。

○家庭学習の例

- ・ 音読練習や漢字練習を繰り返してするほか、授業で学習した内容を中心に復習を行おう。
- ・ ワークなどを計画的に進め、授業で出された調べ学習などの課題にいていねいに取り組もう。
- ・ 読書に親しんだり新聞記事を継続して読んだりしてものの見方や考え方を広げるとともに、語彙を増やそう。
- ・ 学んだ語句や漢字を積極的に用いて日常生活の中から課題を見つけ、作文や毎日の記録を書こう。

○定期テストへの取組の例

- ・ テスト範囲に応じて教科書やノートを何度も読み返し、本文の内容や表現（新出漢字・語句）を理解し直そう。
- ・ 授業で配付されたプリントやワーク類を繰り返し活用し、復習しよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができたかどうか見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・ 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができたかどうか見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・ 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養えたかどうか見ます。

4 学習内容について

【国語】 評価の規準については★の単元のみ記載しています（書写はすべて記載）

学期	単元	評価の規準
1 学期	★名づけられた葉 ★セミロングホームルーム ・話し言葉と書き言葉 ・グループディスカッション ・漢字を身につけよう① ★宇宙に行くための素材 ★人間は他の星に住むことができるのか ★手紙・メール ・言葉のはたらきとコミュニケーション ・漢字を身に着けよう② ★短歌の世界/短歌十首 ・音の数え方と句切れ ・短歌・俳句	【知識・技能】 ・類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、五感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・詩のリズムを感じ取りながら、表現の効果について考える。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・文章の構成や表現の効果について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで自分の考え方を広げたり深めたりし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 【知識・技能】 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 【思考・判断・表現】 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 ・文章の構成や表現の効果について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで登場人物の設定の仕方などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 【知識・技能】 ・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示の関係などを捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。 【知識・技能】 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使おうとしている。 【思考・判断・表現】 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 ・伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く表現の効果などを確かめ、学習の見通しをもって伝えたいことを相手や媒体を考慮して書こうとしている。 【知識・技能】 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、五感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで知識や経験と結び付け、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。 ・粘り強く文章のよい点や改善点を見出し、学習の見通しをもって短歌や俳句を創作しようとしている。

2 学期	★用言の活用 ★壁に残された伝言 ・私の読書体験 ・漢字を身につけよう③ ★味は味覚だけでは決まらない ・図表と文章 ★敬語の意味と種類 ・プレゼンテーション ・漢字を身につけよう④ ★枕草子・徒然草 ★平家物語 ★漢詩の世界 ・漢詩の形式 ・熟語の構成・熟字訓 ・漢字を身につけよう⑤ ・マンガ 情報の扱い方 ★一〇〇年後の水を守る ★飲み水は不足しているか ・水問題に関する資料 ・投稿文	【知識・技能】 ・単語の活用について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで単語の活用について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示の関係などを捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで知識や経験と結び付け、学習課題にそって理解したことや考えたことを説明しようとしている。 【知識・技能】 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 【思考・判断・表現】 ・文章と図表などを結び付け、その関係をふまえて内容を解釈している。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。 【知識・技能】 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで敬語の働きについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語や語中などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 【思考・判断・表現】 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 【知識・技能】 ・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 【思考・判断・表現】 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで文章の構成や論理の展開などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 【知識・技能】 ・情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。
------	---	--

	★助詞・助動詞のはたらき ・漢字を身につけよう⑥ ★大阿蘇 ★類義語・対義語、多義語 ★小さな手袋 ・創作文 ・ビブリオバトル ・漢字を身につけよう⑦ ★動物園でできること 3 学期 ★論説文 ・熟語の読み ・漢字を身につけよう⑧	【思考・判断・表現】 ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見出している。 ・目的に応じて複数の情報を得て、内容を解釈している。 ・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く情報の整理の仕方に注意して内容を解釈し、学習課題にそって投稿文を書こうとしている。 【知識・技能】 ・助詞や助動詞などのはたらき、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで助詞や助動詞などの働きや文の構成について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・文章の構成や表現の効果について考えている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで表現の効果について考え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 【知識・技能】 ・類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 【思考・判断・表現】 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ・文章全体と部分の関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで登場人物の言動の意味などについて考え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 【知識・技能】 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識と経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで主張と例示との関係などを捉え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。 【知識・技能】 ・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。
--	--	--

	★走れメロス ・漢字を身につけよう⑨ ★情報誌 ・宿命	【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く自分の考えが伝わるように工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。 【知識・技能】 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・文章の構成や表現の効果について考えている。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで表現の効果について考え、自分の考えを広げたり深めたりして、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 【知識・技能】 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 【思考・判断・表現】 ・異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の効果などを確かめ、学習の見通しをもって情報誌を作ろうとしている。
--	---	--

【書写】

学期	単元	評価の規準
1 学期	・書写で学ぶこと ・書写の学習の進め方 ・点画の省略【桜色】 ・筆順の変化【若緑】 ・行書のまとめ② ・行書と仮名の調和【豊かな自然】 ・行書に調和する仮名 ・文字と絵 ・文字の大きさと配列【草山に馬放ちけり秋の空】 ・本のポップを書こう	【知識・技能】 ・行書の点画の省略について、書く動きと省略の仕方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の筆順の変化について、書く動きと変化の仕方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の点画の省略と筆順の変化を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書と平仮名の調和のされ方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書に調和する仮名の特徴を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書の配列を整える方法を理解して書いている。 【思考・判断・表現】 ・ポップを書くときに既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・既習事項を生かして、進んで、内容が効果的に伝わるポップを書こうとしている。
2 学期	・楷書と行書の使い分け ・場面や目的に応じた書き方 ・行書のまとめ③	【知識・技能】 ・楷書と行書を使い分けている観点について理解している。 【知識・技能】 ・場面や目的に応じた書き方を理解して書いている。 【知識・技能】 ・行書に調和する仮名の書き方と配列を理解して書いている。
3 学期	・手書き文字と活字 ・書き初めをしよう【感謝する心】【信念を貫く】【最善を尽くす】【平和の祈り】 ・防災訓練に参加しよう ・書いて味わおう【平家物語】 ・書写活用ブック（さまざまな書式・行書の部分の形・常用漢字表・人名用漢字表）	【知識・技能】 ・これまでの学習を理解して書き初めを書いている。 【思考・判断・表現】 ・場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・既習事項を生かして、進んで、目的や場面に合った文字を書こうとしている。

中学校 2年生 社会科 学習案内

1 目標

- ・我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。
- ・我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特徴を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現代に伝わる文化遺産を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 新しい社会 地理（東京書籍）、中学校社会科地図（帝国書院）
中学社会 「歴史的分野」（日本文教出版）

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・日本各地における人々の生活の様子とその変容について、自然や社会的条件と関連付けて考え、人々の生活や環境の多様性を理解しよう。
- ・日本の諸地域について、各地に暮らす人々の生活の様子を知り、それぞれの地域的特色を理解しよう。
- ・人々の生活の様子や地域的特色をとらえて、地域や国の調査を行う際の視点や方法を身に付けよう。
- ・日本の諸地域の学習において、日本の諸地域の多様性に関わる基礎的・基本的な知識を身に付け、多面的・多角的に考察して、課題について地域性を踏まえ適切に捉えよう。
- ・地図や統計など各種の資料から必要な情報を集めて読み取り、活用して事象を説明したり自分の考えを発表したりしよう。
- ・我が国の歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりして、時代の区分やその移り変わりに気付き、歴史を学ぶ意欲を高め、我が国の大きな流れを、世界の歴史を背景に各時代の特徴を踏まえて理解しよう。
- ・歴史上の出来事や、伝統や文化の特色を、時代や年代、相互の関連や、現代とのつながりに着目して学習し、学習したことを活用し、複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断する力、考えたことを説明したり、それを基に議論したりする力を身に付けよう。
- ・諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめられる力をつけよう。
- ・地理的分野では地図や統計など各種の資料から必要な情報を集めて読み取り、活用して事象を説明したり、自分の考えを発表したりしよう。
- ・地理的分野では歴史的背景も考えて地域的特色を追究し、歴史的分野では地理的条件にも注目して取り組もう。
- ・歴史上の人物や、身近な地域の歴史上の人物に対して興味・関心を持ち、それぞれの人物が果たした役割や生き方などについて時代的背景と関連付けて考えよう。

○家庭学習の例

- ・地理的分野では地域的特色や地理的な特色について興味を持ったことや疑問に感じたことを、地図やインターネットを活用し、調べてみよう。
- ・歴史的分野では、身近な地域の歴史を調べる活動で、受け継がれてきた伝統や文化への関心を高め、歴史の学び方を身に付けよう。
- ・新聞やテレビの報道を見るなどして、日頃から社会の動きに関心を高めよう。

○定期テストへの取組の例

- ・授業で学習したことを、教科書・ノート・地図・資料等を活用して復習しよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・我が国の国土及び日本の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けられたかどうかを見ます。 ・我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けられたかどうかを見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養えたかどうかを見ます。 ・歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養えたかどうかを見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深められたかどうかを見ます。 ・歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養えたかどうかを見ます。

4 学習内容について

学期	単元	評価の規準
1 学期	日本のさまざまな地域 ○日本の諸地域 ※九州地方 ※中国・四国地方 ※近畿地方 ※中部地方 ※関東地方 ※東北地方 ※北海道地方	【知識・技能】 - 日本の諸地域について、自然環境や人口、産業などの特色を大まかに捉えている。 - 日本の諸地域について、自然環境、交通・通信、人口と都市・村落、産業、生活・文化などを中核とした考察を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。 - 日本の諸地域の地域的特色に関する各種の地図や統計、写真などの資料を収集している。 - 収集した資料から、日本の諸地域の地域的特色について、有用な情報を適切に選択して、それを基に読み取ったり、図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】 - 日本の諸地域の地域的特色を、自然環境、交通・通信、人口と都市・村落、産業、生活・文化などを中核に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 - 日本の諸地域において、自然環境、交通・通信、人口と都市・村落、産業、生活・文化などの事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の生活などと関連付けて考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 日本の諸地域の自然環境、人口、産業などの特色について概観する中で、その地域的特色ある事象に関心を持ち、設定した探究課題を基に地域的特色を意欲的に追究している。 - 日本の諸地域について、持続可能な社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究している。
2 学期	○地域の在り方	【知識・技能】 - 収集した資料から、日本の諸地域の地域的特色について、有用な情報を適切に選択して、それを基に読み取ったり、図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】 - 日本の諸地域において、自然環境、交通・通信、人口と都市・村落、産業、生活・文化などの事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の生活などと関連付けて考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 日本の諸地域について、持続可能な社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究している。
	○日本の様々な地域 ・地域調査の手法	【知識・技能】 - 日本の諸地域の地域的特色に関する各種の地図や統計、写真などの資料を収集している。 - 収集した資料から、日本の諸地域の地域的特色について、有用な情報を適切に選択して、それを基に読み取ったり、図表などにまとめたりしている。 【思考・判断・表現】 - 日本の諸地域の地域的特色を、自然環境、交通・通信、人口と都市・村落、産業、生活・文化などを中核に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 日本の諸地域の自然環境、人口、産業などの特色について概観する中

3 学期	○近世の日本と世界 ・ 中世から近世へ ・ 江戸時代の成立と東アジア ・ 産業の発達と元禄文化 ・ 幕府政治の改革と農村の変化 ○近代の日本と世界 日本の近代化 ・ 欧米の発展とアジアの植民地化 ・ 近世から近代へ ・ 近代国家へのあゆみ ・ 立憲制国家の成立 ・ 日清日露の戦争と東アジアの動き ・ 近代の日本の社会と文化	で、その地域の特徴ある事象に関心を持ち、設定した探究課題を基に地域の特徴を意欲的に追究している。 ・ 日本の諸地域について、持続可能な社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究している。 【知識・技能】 ・ 近世の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特徴をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・ 交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、近世の社会の変化のようすを多面的・多角的に考察し、表現している。 ・ 近世の日本と世界を大観して、時代の特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 資料から時代の移り変わりを読み取る活動を通して、近世の日本と世界について見通しをもって学習に取り組もうとしている。 ・ 近世の日本の学習をふり返りながら自身の学びを確認、調整しようとするとともに、近世の時代の特徴は何かを主体的に追究しようとしている。 【知識・技能】 ・ 近代（前半）の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特徴をふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・ 工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、近代（前半）の社会の変化のようすを多面的・多角的に考察し、表現している。 ・ 近代（前半）の日本と世界を大観して、時代の特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 資料から時代の移り変わりを読み取る活動を通して、近代（前半）の日本と世界について見通しをもって学習に取り組もうとしている。 ・ 近代（前半）の日本の学習をふり返りながら自身の学びを確認、調整しようとするとともに、近代（前半）の時代の特徴は何かを主体的に追究しようとしている。
---------	---	---

中学校 2年生 数学科 学習案内

1 目標

- ・文字を用いた式と連立二元一次方程式、平面図形と数学的な推論、一次関数、データの分布と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- ・文字を用いて数量の関係や法則などを考察する力、数学的な推論の過程に着目し、図形の性質や関係を論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、その特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、複数の集団のデータの分布に着目し、その傾向を比較して読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。
- ・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習にいかそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 未来へひろがる数学2 新興出版社啓林館

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・文字を用いた式について四則計算を学び、具体的な場面で活用することを通して、そのよさを実感しよう。
- ・二つの変数を用いた連立二元一次方程式のよさを知り、具体的な生活場面での問題解決に活用しよう。
- ・比例の学習を発展させた一次関数を学びます。変化の割合に着目するなど、関数をより深く学習し、具体的な事象の中で一次関数の関係を見出し、考察し、表現しよう。
- ・図形の性質を「証明」することや、調べる過程やその結果について説明し合うことを通して、推論の過程を正確にわかりやすく表現する能力を培おう。
- ・「四分位範囲」や「箱ひげ算」を学び、複数の集団のデータの分布に着目し、その傾向を比較して読み取り、批判的に考察して判断する力を養おう。
- ・わからない問題はそのままにせず、授業中や面談の中で質問し、理解できるようにしよう。
- ・ノートへの記述は、黒板の記録や自分の解答だけではなく、自分の考え方とは違う他の人の考え方も記述し、工夫しよう。
- ・日常生活や社会の事象で数学を利用したり、数学が活用されている場面を発見したりしてみよう。そして、数学的な表現を用いて根拠を明らかにし、筋道を立てて説明し、お互いに伝え合おう。

○家庭学習の例

- ・問題を解く際には、必ず途中の計算の過程を書く習慣をつけよう。
- ・問題を解いたらすぐに、答え合わせをして、間違った問題の見直しを必ずしよう。
- ・授業で記述したノートやレポート、小テストなどで、自分の学習内容の理解度を分析し、その後の学習方法を考えよう。
- ・教科書の「自分から学ぼう編」やQRコード、問題集等を使って、復習するとともに、学習をさらに深めていこう。
- ・すでに学習した数学の事象を基にして、学習内容を関連付けたり、発展させたりしてみよう。

○定期テストへの取組の例

- ・数学は積み重ねの教科なので、授業で学習したことを何度も復習したり、多くの問題に取り組んだりしよう。
- ・苦手な問題や間違えやすかった問題を中心に、もう一度解きなおそう。
- ・テスト返却後は、間違えた問題やわからなかった問題を中心に、必ずテスト問題を見直し、次につなげよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・文字を用いた式と連立二元一次方程式、平面図形と数学的な推論、一次関数、データの分布と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いているかを見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・文字を用いて数量の関係や法則などを考察する力、数学的な推論の過程に着目し、図形の性質や関係を論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、その特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、複数の集団のデータの分布に着目し、その傾向を比較して読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習にいかそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を見ます。

4 学習内容について

学期	単元	評価の規準
1 学期	○式の計算 ・式の計算 ・文字式の利用	【知識・技能】 ・単項式や多項式，次数や同類項の意味を理解している。 ・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表したり，式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 ・目的に応じて，簡単な式を変形することができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて，整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の性質などが成り立つことを，数量及び数量の関係を捉え，文字式を使って説明することができる。また，具体的な場面で活用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文字を用いた式の必要性和意味を考えようとしている。 ・文字を用いた式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。
2 学期	○連立方程式 ・連立方程式 ・連立方程式の利用	【知識・技能】 ・二元一次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立方程式を解くことができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・一元一次方程式と関連付けて，連立方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立方程式を具体的な場面で活用することができる。 ・求めた解や解決の方法をふり返って，それらが適切であるかどうかを考察し表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・連立方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・連立方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・連立方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。
	○一次関数 ・一次関数とグラフ ・一次関数と方程式 ・一次関数の利用	【知識・技能】 ・一次関数について理解している。 ・事象の中には一次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・二元一次方程式を，関数を表す式とみることができる。 ・変化の割合やグラフの傾きの意味を理解している。 ・一次関数の関係を表，式，グラフを用いて表現したり，処理したりすることができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・一次関数として捉えられる二つの数量について，変化や対応の特徴を見だし，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・一次関数の必要性和意味を考えようとしている。 ・一次関数について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・一次関数を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。
	○図形の調べ方 ・平行と合同 ・図形の性質の利用 ・証明	【知識・技能】 ・対頂角，同位角，錯角の意味を理解している。 ・平行線や角の性質を理解している。 ・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・多角形の内角の和と外角の和の意味を理解し，内角の和や外角の和などを求めることができる。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。 ・三などの記号を用いて図形の関係を表したり読み取ったりすることができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・基本的な平面図形の性質を見だし，平行線や角の性質を基にしてそれらを確認し説明することができる。 ・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・図形の性質などを証明することの必要性和意味を考えようとしている。 ・図形の合同について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。

3 学期	○図形の性質と証明 ・ 三角形 ・ 四角形 ・ 図形の性質と照明の利用 ○場合の数と確率 ・ 場合の数と確率 ・ 確率の利用 ○箱ひげ図とデータの活用 ・ 箱ひげ図	【知識・技能】 ・ 定義や命題の仮定と結論，逆の意味を理解している。 ・ 反例の意味を理解している。 ・ 直角三角形の合同条件について理解することができる。 ・ 証明の必要性和意味及びその方法について理解することができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・ 三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり，証明を読んで新たな性質を見いだしたりしすることができる。 ・ 三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用することができる。 ・ 命題が正しくないことを証明するために，反例をあげることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 図形の性質などを証明することの必要性和意味を考えようとしている。 ・ 三角形や平行四辺形の性質について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・ 三角形や平行四辺形の性質を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。 【知識・技能】 ・ 多数回の試行によって得られる確率と関連付けて，場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解している。 ・ 簡単な場合について確率を求めることができる。 ・ 問題を解決するために，起こり得るすべての場合を求めたり，確率を求めたりすることができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・ 同様に確からしいことに着目し，場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・ 確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。 ・ 確率について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・ 確率を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしている。 【知識・技能】 ・ 四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ・ コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。 【思考力・判断力・表現力】 ・ 四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り，批判的に考察し判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 箱ひげ図や四分位範囲の必要性和意味を考えようとしている。 ・ 箱ひげ図や四分位範囲について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・ 箱ひげ図や四分位範囲を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしたりしている。
------	---	---

中学校 2年生 理科 学習案内

1 目標

(第1分野)

- 物質やエネルギーに関する事物・現象についての観察、実験などを行い、身近な物理現象、電流とその利用、運動とエネルギー、身の回りの物質、化学変化と原子・分子、化学変化とイオンなどについて理解するとともに、科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めるようにする。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- 物質やエネルギーに関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。
- 物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。

(第2分野)

- 生命や地球に関する事物・現象についての観察、実験などを行い、生物の体のつくりと働き、生命の連続性、大地の成り立ちと変化、気象とその変化、地球と宇宙などについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- 生命や地球に関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、多様性に気付くとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。
- 生命や地球に関する事物・現象に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようになる。

2 学習の進め方

【使用教科書】 未来へひろがるサイエンス2 (啓林館)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- 「生物の体のつくりとはたらき」では、細胞の観察などを通して、観察の方法、観察・実験器具の扱い方及び観察の記録の方法など、生物を調べる方法の基本を習得しよう。さらに、消化、呼吸、血液循環、感覚器官と神経、骨格と筋肉などの動物の体のつくりの学習を通して、生物の多様性や共通性の観点からみる見方や考え方を養おう。
- 「地球の大気と天気の変化」では、気象現象の継続的な観察や観測を通して天気の変化の規則性を見いだし、大気中で起こる様々な自然現象の変化の様子を科学的にとらえ、それらのデータを総合的に考察する力を養おう。
- 「化学変化と原子・分子」では、分解や化合などの化学変化についての観察、実験を行い、物質の変化やその量的な関係について理解し、原子や分子のモデルと関連付けてみる見方や考え方を養おう。
- 「電流とその利用」では、回路をつくって観察、実験を行い、電流に関して量的な関係を見いだしたり、電気とエネルギーの関係をとりえたりしよう。さらに、磁石やコイルを使って磁界や発電のしくみについて理解し、日常生活や社会と関連させながら初歩的な見方や考え方を養おう。

○家庭学習の例

- 学習内容を日常生活や社会と関連付けながら、科学の有用性を考え、総合的な見方や考え方が出きるようにしよう。
- 学校で学習した内容について、系統性を考えて復習するとともに、自分の考えを表現できるようにしよう。

○定期テストへの取組の例

- 教科書やノートで基礎的、基本的な知識や、観察、実験の目的や方法、結果等について確認しよう。
- 学習内容を身近な事物・現象と関連付けながら、その原理や仕組みについて確認しよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・ 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能が身に付いたかどうかを見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・ 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養えたかどうかを見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・ 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養えたかどうかを見ます。

4 学習内容について

学期	単元	評価の規準
1 学期	○ [物質] 化学変化と原子・分子 ・ 物質の成り立ち ・ 物質の表し方 ・ さまざまな化学変化 ・ 化学変化と物質の質量の規則性	【知識・技能】 ・ 化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、物質の分解や原子・分子、2種類の物質が結びつく化学変化や化学変化における酸化と還元、化学変化と熱、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験・化学変化の表し方などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・ 物質の成り立ち・化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験・モデルを使った実習などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 物質の成り立ち・物質の成り立ち・化学変化・化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
2 学期	○ [生命] 生物の体のつくりとはたらき ・ 生物の体をつくるもの ・ 植物の体のつくりとはたらき ・ 動物の体のつくりとはたらき ・ 動物の行動のしくみ	【知識・技能】 ・ 生物、植物・動物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生物と細胞のつくりの特徴、葉・茎・根のつくりとはたらき、生命を維持するはたらき、刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・ 生物と細胞、植物の体のつくりとはたらき、動物の体のつくりとはたらきのうち、刺激と反応について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物、植物・動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 生物と細胞、植物の体のつくりとはたらき、生命を維持するはたらき、刺激と反応に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
3 学期	○ [エネルギー] 電流とその利用 ・ 1章 電流の性質 ・ 2章 電流の正体 ・ 3章 電流と磁界	【知識・技能】 ・ 電流、静電気、電流と磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、回路と電流・電圧、電流・電圧と抵抗、電気とそのエネルギー、静電気と電流の関係や電子、放射線、電流がつくる磁界、磁界中の電流が受ける力、電磁誘導と発電についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・ 電流、静電気や電子、電流と磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気や陰極線、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 電流、電流と磁界に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
	○ [地球] 地球の大気と天気の変化 ・ 地球をとり巻く大気のように ・ 大気中の水の変化 ・ 天気の変化と大気の動き ・ 大気の動きと日本の四季	【知識・技能】 ・ 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象要素、気象観測、雲の発生、前線の通過と天気の変化、日本の天気の特徴、大気の動きと海洋の影響、自然の恵みと気象災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・ 気象観測、霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化、霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 気象観測、霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

中学校 2 年生 音楽科 学習案内

1 目標

- ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。
- ・音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- ・音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 中学生の音楽 2・3上（教育出版） 中学生の器楽 （教育芸術社）

学習課題やめあてを意識しながら取り組み、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りを丁寧に行おう

○授業への取組

- ・歌唱の活動では、恥ずかしがらずに堂々と表情豊かに表現しよう。曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能や、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけよう。
- ・創作の活動では、音のつながり方の特徴及び、音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴を表したいイメージと関わらせて理解しよう。
- ・鑑賞をすることが豊かな表現につながり、曲や演奏に対する評価とその根拠・生活や社会における音楽の意味や役割・音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽の良さや美しさを味わって聴こう。音楽の特徴とその背景になる文化・歴史や他の芸術と関連づけたり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性を感じ取ったりしよう。

○家庭学習の例

- ・家庭学習は特に必要ありません。「もっとうまくなりたい」と思う人は、楽譜、教科書等を持ち帰り、家でも歌ってみよう。
- ・楽譜に出てくる速度標語、強弱記号などをチェックし、読み方や意味などを確認しておこう。
- ・音楽を生活の中に取り入れ、明るく豊かな生活を送ることを目指そう。
- ・発展的な学習として、どんなジャンルの音楽にも興味を持ち、鑑賞してみよう。また、演奏会など、本物の音楽に触れる機会を持とう。

○定期テストへの取組の例

- ・歌唱曲では教科書や楽譜を見直し、どのように表現したか思い出してみよう。
- ・鑑賞曲では、作曲者や楽曲について復習しておこう。
- ・音楽を形づくっている要素と、それらのはたらきを表す用語や記号などについて、理解を深めよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか・ 何ができるか)	・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけたかを見ます。 (例) ※定期テスト、ワークシート ※授業中の様子 ※実技テスト (音程・リズムを正確に演奏することができるか)
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようになったかを見ます。 (例) ※定期テスト、ワークシート ※授業中の様子 ※実技テスト (強弱、表情など表現豊かに演奏することができるか)
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を見ます。 (例) ※自己評価表への取り組み ※授業中の様子 (積極的に自分の考えや気づいたことなどを交流しているか)

4 学習内容について

学期	単元	評価の規準
1 学期	○日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう ・ 浜辺の歌 ○音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう ・ 第 5 番ハ短調 OP. 67	【主体的に学習に取り組む態度】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 【思考・判断・表現】 ・リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 【知識・技能】 ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

学期	単元	評価の規準
2 学期	○仲間とともに、表情豊かに合唱しよう ・学年合唱曲 ・クラス合唱曲	【知識・技能】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。 【思考・判断・表現】 ・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	○音楽の構成やその特徴を理解して、オーケストラの魅力を味わおう ・フーガ短調	【知識・技能】 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3 学期	○オペラに親しみ、その魅力を味わおう ・「アイーダ」から	【知識・技能】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

○日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう ・雅楽「越天楽」から	【知識・技能】 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。 【思考・判断・表現】 ・音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
○世界の様々な音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう ・世界の諸民族の音楽	【知識・技能】 ・諸外国の様々な音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 【思考・判断・表現】 ・音色，リズム，旋律，テクスチャを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・諸外国の様々な音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
○仲間とともに、表情豊かに合唱しよう ・You can fly!	【知識・技能】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。 【思考・判断・表現】 ・音色，旋律，テクスチャ，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

中学校 2 年生 美術 学習案内

1 目標

- ・対象や事柄を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができる。
- ・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。
- ・主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 光村図書 美術 2・3

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の振り返りをしよう

○授業への取組

- ・1年生の学習をふまえ、社会に目を向けたり、将来について考えたりしながら、創意工夫して心豊かな表現をしよう。
- ・表現したいイメージを持ち、それを実現させるために試行錯誤を繰り返しよう。
- ・1年生で学んだ目的や条件、機能などに応じた形や色彩、材料などの生かし方を更に発展させ、客観的な視点をもって効果的に活用しながら広い視野で総合的に捉え、発想や構想をしよう。
- ・材料や用具の生かし方などを柔軟に活用して、発想や構想をしたことを基に制作の見通しをもちながら、意図に応じて自分の表現方法を追求して表そう。
- ・多様な視点から絵や彫刻、デザインや工芸の作品や製品、生徒の作品などを鑑賞し、1年生で学んだことを基に、より深く作品に向かい合ったり、自分の価値意識をもって批評し合ったりなどして他者と考え交流したりする中で、美意識を高め、作品や対象の見方や感じ方などを深めよう。

○家庭学習の例

- ・必要に応じて、制作のための資料を積極的に収集しよう。
- ・日頃から、日常生活品や生活空間・環境を見つめたり楽しんだりして、五感を働かせよう。
- ・目に映ったものや感じたこと、考えたことを具体化すると、どうなるかなどの興味を持とう。

○定期テストへの取組の例

- ・資料を参考にして、スケッチやデッサンなど、描写技法の基礎技術を高めるトレーニングをしよう。
- ・資料を参考にして、美術の基礎知識や美術文化・美術史などの知識の充実を図ろう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解しているかどうかを見ます。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表しているかどうかを見ます。
思考・判断・表現 (理解していること・ できていることをどう使うか)	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしているかを見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしているかを見ます。

4 学習内容について

学期	単元	評価の基準
1 学期	○オリエンテーション ・美術を学ぶとどんな力がつくの？ ○「最後の晩餐」を鑑賞しよう ・遠近法や透視図法を学ぶ前に鑑賞。 ○空想の世界へようこそ！（鑑賞） ・ルネマグリットやサルバドールダリの絵画を鑑賞する。 ○空想の世界へようこそ！（描く） ・遠近法や透視図方を学び世界観広がる空想画を描く。	【知識・技能】 ・形や色彩などが感情にもたらす効果や、特徴などをもとに、美術作品のおもしろさや驚きを全体のイメージで捉えることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・作者の表現の意図や工夫、自然観や美意識、ユーモアなどを考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。 【主体的に取り組む態度】 ・美術の創造活動の喜びを理解し、主体的に自分の感情や思いから発想を広げ自己を表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作品のよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫を考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・形や色彩などが感情にもたらす効果や、遠近感や明暗、人物の描写、造形的な特徴などをもとに、レオナルドの作品やルネサンスの美術の特色を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・レオナルドの作品やルネサンスの美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、新たな創造を目ざした作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。 【主体的に取り組む態度】 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にレオナルドやルネサンスの美術のよさや美しさなどを感じ取り、作者の表現の意図や工夫を考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた空想の世界を全体のイメージで捉えている。 【思考・判断・表現】 ・空想の世界を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【主体的に取り組む態度】 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に空想の世界を描いた作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・形や色彩などが感情にもたらす効果や、目の錯覚による効果、造形的な特徴などをもとに、美術作品のおもしろさや驚きを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 【思考・判断・表現】 ・教室や校内に設置したら驚かれそうなこと、おもしろそうなことを考えることで主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ・目の錯覚などの仕掛けを使った作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、おもしろさや意外性を生み出す表現の工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【主体的に取り組む態度】 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に形や彩のトリックを使ってアイデアを練り、工夫して作品に表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、おもしろさや意外性を生み出す表現の工夫を考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

2 学期	○形と色の挑戦(描く) ・構成美の要素を学び平面構成する。 ・喜怒哀楽からテーマを決めて、野菜や果物の形を使い構成する。 ○わかりやすく情報を伝える。(つくる) ・ピクトグラムを作ってみよう。	【知識・技能】 ・形や色彩などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 ・材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 【思考・判断・表現】 ・自分の感情や思いなどから主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ・見えないものを形や色彩で表した作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【主体的に取り組む態度】 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自分の感情や思いから発想を広げ、作品に表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作品のよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫を考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・形や彩などが見る人に与える効果や、造形的な特徴をもとに、伝わりやすく、わかりやすいデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。 【思考・判断・表現】 ・情報を伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、形と色彩の組み合わせの効果やわかりやすさと美しさの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。 ・ピクトグラムなど、情報をわかりやすく伝えるデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、情報をわかりやすく伝えるための工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【主体的に取り組む態度】 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に伝える内容や目的、わかりやすさなどを考えてデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にピクトグラムなどの調和のとれた美しさなどを感じ取り、情報をわかりやすく伝えるための工夫を考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
後期	○日本の絵画を楽しむ5つのキーワード四季(鑑賞) ・四季がテーマの日本画作品の鑑賞 ○季節感のある暮らし(つくる) ・季節感のある暮らしを楽しむ。 ・和菓子のオブジェづくり。	【知識・技能】 ・形や色彩、材料、光などが感情にもたらす効果や、構図や余白、造形的な特徴などをもとに、日本の絵画作品の特色を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・日本の絵画のよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫、日本の美術の自然観や美意識、ユーモアなどを考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。 【主体的に取り組む態度】 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の絵画や美術文化などの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・形や彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに表した季節感を全体のイメージで捉えることを理解している。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。 【思考・判断・表現】
3 学期		

		・構成や装飾の目的や条件などをもとに、四季折々の動植物や天候などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。 ・季節感を表した作品の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、季節感がどのように作品に取り入れられているかについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【主体的に取り組む態度】 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に四季折々の動植物や天候などをもとに発想し、デザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に季節感を表した作品の美しさなどを感じ取り、季節感が作品にどのように取り入れられているかを考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
--	--	---

中学校 2 年生 保健体育科 学習案内

1 目標

- ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。
- ・運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- ・運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動する態度を養う。
- ・個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。
- ・健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- ・生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 「中学保健体育」(学研教育みらい)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・競技の特性やルールを理解し、安全に気を付けて取り組もう。
- ・体育理論で習得した運動やスポーツに関する知識を、各運動領域の学習と関連付けて取り組もう。
- ・自分の課題に応じた練習を見つけ、周りの仲間と関わりながら、技能の向上を目指そう。
- ・生活習慣病の要因と予防の仕方や喫煙・飲酒・薬物乱用が健康に与える影響について理解しよう。
- ・自らの健康の保持増進を図るため、傷害の発生に対して適切な対応の方法を理解しよう。
- ・自然災害や事故によって傷害などを防ぐために、適切な避難の仕方や応急手当の方法、AEDの使用について理解し、実習に取り組もう。競技の特性やルールを理解し、安全に気を付けて取り組もう。
- ・準備体操や係の仕事など自ら進んで取り組もう。
- ・全員で協力し、ルールやマナーを守り、お互いに認め合い、教え合い、励まし合いながら高め合う活動にしよう。

○家庭学習の例

- ・健康・安全に留意し自己の健康観察をするとともに、体づくり運動などを取り入れ、体力を高めよう。

○定期テストへの取組の例

- ・体育理論、各競技の特性やルール、保健分野の学習内容を復習し、運動や健康・安全についての理解を深めよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身につけたかどうかを見ます。 ・個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身につけたかどうかを見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えていたかどうかを見ます。 ・健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養えたかどうかを見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動しようとしたかどうかを見ます。 ・生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養えたかどうかを見ます。

4 学習内容について

学期	単元	評価の規準
1 学期	○体づくり運動 ・体ほぐしの運動 ・集団行動 ・ラジオ体操	【知識・技能】 ・心と体をほぐし、体を動かす楽しさや心地よさを味わう意義があることについて、言ったり書き出したりしている。 ・「心と体の関係や心身の状態に気付く」、「仲間と積極的に関わり合う」というねらいに応じた行い方があることについて、言ったり書き出したりしている。 ・運動の組合せ方には、効率のよい組合せとバランスのよい組合せがあることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考・判断・表現】 ・「心と体の関係や心身の状態に気付く」、「仲間と積極的に関わり合う」ことを踏まえてねらいに応じた運動を選んでいる。 ・学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えている。 ・仲間とともに楽しむための運動を見付け、仲間に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。
	○体育理論	【知識・技能】 ・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について理解している。 【思考・判断・表現】 ・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断しているとともに、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての学習に積極的に取り組もうとしている。
	○陸上競技 ・ハードル走	【知識・技能】 ・遠くから踏み切り、勢いよくハードルを走り越すことができる。 ・抜き足の膝を折りたたんで前に運ぶなどの動作でハードルを越すことができる。 ・インターバルを3又は5歩でリズムカルに走ることができる。 【思考・判断・表現】 ・自己の課題に応じて、動きの習得に適した練習方法を選んでいる。 ・よい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。 ・用具等の準備や後片付け、記録などの分担した役割を果たそうとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。
	○器械運動 ・マット運動	【知識・技能】 ・基本的な技の動きを滑らかにして回ることができる。 ・基本的な技の動きを滑らかにして静止することができる。 ・開始姿勢や終末姿勢、組合せの動きや手の着き方などの条件を変えて回ることができる。 【思考・判断・表現】 ・提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えている。 ・自己の課題に応じて、技の習得に適した練習方法を選んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。
	○球技（ネット型） ・バレーボール	【知識・技能】 ・味方が操作しやすい位置にボールをつなぐことができる。 ・相手側のコートにボールを返すことができる。 ・サービスでは、ボールの中心付近で捉えることができる。 【思考・判断・表現】 ・自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。 ・練習やゲームの場面で、よい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている。

2 学 期	○保健 ・健康な生活と疾病の予防 ○水泳の事故防止に関する心得 ○体づくり運動 ・体の動きを高める運動 ○ダンス ・現代的なリズムのダンス ○球技 ・ソフトボール	【主体的に学習に取り組む態度】 ・練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・健康な生活と疾病の予防について理解している。 【思考・判断・表現】 ・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、そのか行けるに向けて思考し判断している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・水泳の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・水の安全に関する事故防止の心得を遵守するなど、健康・安全に留意している。 【知識・技能】 ・安全で合理的に高める行い方があることについて、言ったり書き出したりしている。 ・効率のよい組合せとバランスのよい組合せがあることについて、学習した具体例を挙げている。 【思考・判断・表現】 ・自己の課題に応じた運動を選んでいる。 ・運動やスポーツ医仲間とともに楽しむための運動を見付け、仲間に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・仲間の補助をしたり助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・簡単な繰り返しのリズムで踊ることができる。 ・自由に踊ったり、相手の動きに合わせてたりずらしたり、手をつなぐなど相手と対応しながら踊ることができる。 【思考・判断・表現】 ・自分の興味や関心に合ったテーマや踊りを設定している。 ・提示された踊りのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間やグループの課題や出来映えを伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・投げる腕を後方に引きながら投げ手と反対側の足を踏み出し、体重を移動させながら大きな動作でねらった方向にボールを投げることができる。 ・地面と水平になるようにバットを振り抜くことができる。 ・打球の状況によって塁を進んだり戻ったりすることができる。 【思考・判断・表現】 ・自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。 ・練習やゲームの場面で、よい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作戦などについての話合いに参加しようとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。
3 学 期		

	○武道 ・すもう ○陸上競技 ・長距離走 ○球技 バスケットボール ○保健 ・傷害の防止 ○球技 ・バスケットボール (ゴール型)	【知識・技能】 ・自由練習やごく簡易な試合で、相手の動きに応じた基本動作や投げ技の基本となる技を用いて、投げたり受けたりする攻防の展開や、固め技の基本となる技を用いて抑えたり返したりする攻防を展開することができる。 【思考・判断・表現】 ・自己の課題に応じた練習方法を選んでいる。 ・仲間の伝統的な所作等のよい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 ・仲間とともに楽しむための練習や簡易な試合を行う方法を見付け、仲間に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。 ・禁じ技を用いないなど健康・安全に留意している。 【知識・技能】 ・自己に合ったピッチとストライドで、上下動の少ない動きで走ることができる。 ・ペースを一定にして走ることができる。 【思考・判断・表現】 ・よい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 ・自己の課題に応じて、動きの習得に適した練習方法を選んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・パスやドリブルなどでボールをキープすることができる。 ・得点しやすい空間にいる味方にパスを出すことができる。 ・パスを受けるために、ゴール前の空いている場所に動くことができる。 【思考・判断・表現】 ・自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。 ・練習やゲームの場面で、よい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作戦などについての話し合いに参加しようとしている ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・傷害の防止について理解しているとともに、応急手当についての技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・傷害の防止についての学習に自主的に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・ゴールの枠内にシュートをコントロールすることができる。 ・味方が操作しやすいパスを送ることができる。 ・守備者とボールの間に自分の体を入れてボールをキープすることができる。 ・パスを出した後に次のパスを受ける動きをすることができる。 ・ゴールとボール保持者を結んだ直線上で守ることができる。 【思考・判断・表現】 ・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 ・チームで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて、自己の活動を振り返っている。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・バスケットボールの学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。
--	--	--

	・サッカー (ゴール型)	・作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ・健康・安全を確保している。 【知識・技能】 ・パスやドリブルなどでボールをキープすることができる。 ・ゴール方向に守備者がいない位置でシュートをすることができる。 ・マークされていない味方にパスを出すことができる。 【思考・判断・表現】 ・自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。 ・練習やゲームの場面で、よい取組を見付け、理由を添えて他者に伝えている。 ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意し、積極的に取り組もうとしている。
--	-------------------------	--

中学校 2年生 技術・家庭科（技術分野） 学習案内

1 目標

- ・生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギーの変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- ・生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、施策等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。
- ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 新しい技術・家庭（技術分野） （東京書籍）

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・身のまわりにある「技術」の工夫や見方・考え方を知り、その進歩や発展が豊かな生活に果たす役割をふまえて3年間の技術科学習の見通しをもとう。
- ・小学校図工科の経験を生かして、木工製作に取り組もう。
- ・さまざまな材料やその特徴を知り、その知識を使用目的にあった材料選択に生かそう。
- ・「マルチラックの製作」では、自分で課題を設定し、友達の意見や自分のアイデアを設計や作業工程に取り入れよう。
- ・木工製作で使用する道具や工具、機械の仕組みを理解し、安全かつ丁寧に製作することを心がけよう。
- ・マルチラック作りに必要なけがき、切断、部品加工、組立てなどの基礎的な技術を身に付けよう。
- ・コンピュータを利用した計測・制御の基本的な仕組みを知ろう。
- ・情報処理の手順を考え、簡単なプログラムを作成しよう。
- ・プログラミングによって解決できる問題を見つけて課題を設定し、課題解決のために情報収集し解決策を考えよう。
- ・持続可能な社会の構築のために、これからの情報の技術について考えよう。
- ・問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考えよう。

○家庭学習の例

- ・自分の身のまわりにある材料と加工の技術が生かされた物に興味を持ち、作成方法を調べたり作ってみたりしよう。
- ・新聞やテレビ、インターネットから学習内容に関係する情報を積極的に集めよう。
- ・身のまわりにある情報機器に触れる機会を活用し、情報処理の技術を身に付けよう。

○定期テストへの取組の例

- ・製作の過程や学んだ技能を復習・練習し、技術の向上を図ろう。
- ・教科書やノート、製作カード等を復習し、知識の定着を図ろう。
- ・製作を通して工夫した点や改善すべき点等を説明できるようにしよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めたかどうかを見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・生活や社会の中から技術に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、作図等に表現し、試作等を通じて、具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとしているかを見ます。

4 学習内容について

学期	単元	評価の規準
1学期	○技術分野のガイダンス ・技術分野の学習の見通し ・学習内容の紹介 ○材料と加工の技術の原理・法則と仕組み ・身の回りの材料と加工の技術 ・木材、金属、プラスチックの特性 ・材料に適した加工方法 ・丈夫な製品を作るために ・材料と加工の技術の工夫の読み取ろう	【主体的に学習に取り組む態度】 ・3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。 ・木材、金属、プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解している。 ・目的とする加工に応じた工具や機器について理解している。 ・工具や機器を適切に選択し、簡単な製作品を製作できる技能を身に付けている。 ・身の回りの製品を丈夫にする方法を調べる活動などを通して、構造と部材を丈夫にする方法について理解している。 【思考・判断・表現】 ・身の回りの製品が材料と加工の技術によって最適化されていることに気付くことができる。 ・材料と加工の技術に込められた工夫点について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。
2学期	○材料と加工の技術による問題解決 ・問題を発見し、課題を設定しよう ・製作品の構想し、設計しよう ・製作の計画を立てよう ・作業手順を考えて製作しよう ・問題解決の評価、改善・修正 ○社会の発展と材料と加工の技術 ・材料と加工の技術の最適化 ・これからの材料と加工の技術	【知識・技能】 ・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 ・製作に必要な図の描き方を理解している。 ・製作に必要な図に表すことができる技能を身に付けている。 ・安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・材料の選択や成形の方法などを構想し、設計を具体化する力を身に付けている。 ・構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身に付けている。 ・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 【知識・技能】 ・材料と加工の技術の概念について理解している。 【思考・判断・表現】 ・材料と加工の技術の最適化について考えている。 ・これからの材料と加工の技術について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。
3学期	○計測・制御のプログラミングによる問題解決 ・計測・制御システムとは何だろう ・問題を発見し、課題の設定をしよう ・計測・制御システムを構想しよう ・計測・制御システムのプログラムを制作しよう ・問題解決の評価、改善・修正	【知識・技能】 ・計測・制御システムの基本的な構成を理解している。 ・計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。 ・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 ・入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。 ・計測・制御システムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。

	○社会の発展と情報の技術 ・情報の技術の最適化 ・これからの情報の技術 ○双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決 ・双方向性のあるコンテンツとは何だろう ・問題を発見し、課題の設定をしよう ・コンテンツを構想しよう ・コンテンツのプログラムを制作しよう ・問題解決の評価、改善・修正	【知識・技能】 ・情報の技術の概念について理解している。 【思考・判断・表現】 ・情報の技術の最適化について考えている。 ・これからの情報の技術について考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。 【知識・技能】 ・双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みを理解している。 ・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 ・使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。 ・情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。 ・コンテンツのプログラムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
--	---	---

中学校 2 年生 技術・家庭科（家庭分野） 学習案内

1 目標

- ・家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けようとする。
- ・家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- ・自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 新しい技術・家庭（家庭分野） （東京書籍）

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・小学校で学んだ学習内容をふまえ、中学校家庭科の学習内容について3年間の見通しをもとう。
- ・「食事の役割と栄養の特徴」では、食事の役割を栄養の特徴を学び、健康に良い食習慣について考えよう。
- ・「献立作り」では、食品の栄養的な特徴を学び、1日分の献立を考えよう。
- ・「食品の選択と購入」では、食品を適切に選択できるようになろう。また、食中毒の防止について考えよう。
- ・「調理と食文化」では、日常食の調理や地域の食材を生かした調理ができるようになろう。
- ・「生活の課題と実践」では、学習してきたことを生かし、改善する点や課題はないか、自分や家族の食生活を見直し、課題を解決したり、より豊かな生活にしたりするための工夫を考え、計画を立て実践し、実践したことを発表しよう。
- ・必要な準備物をそろえ、実習に備えよう。
- ・使用した調理器具や食器の片付け、使用後の部屋の掃除など整理整頓を心がけ、次に使う人が使いやすいようしよう。
- ・実習では怪我をしたり事故が起きたりしないよう、安全に気を配ろう。

○家庭学習の例

- ・授業で学んだ「食生活」に関する学習内容を生活の中のいろいろな場面で生かしてみよう。
- ・自分や家族の食生活を見直し、課題を解決したり、より豊かな生活にしたりするための工夫を考え、レポート等にまとめよう。
- ・家族や地域の人々の「食生活」に関する生活の知恵や思いに触れる機会をもとう。

○定期テストへの取組の例

- ・技能の定着を図るために、計画的・継続的な練習を重ねよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けたかどうかを見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力が養えたかどうかを見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度が養われたかどうかを見ます。

4 学習内容について

学期	単元	評価の規準
前期	ガイダンス	【知識・技能】 ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 ・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。 【知識・技能】 ・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・健康によい食習慣について理解している。 ・栄養素の種類と働きについて理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴について理解している。 【思考・判断・表現】 ・自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
後期	■私たちの食生活 ○食事の役割と中学生の栄養の特徴 ・どうして食事をするのだろう ・私たちの食生活 ・栄養素ってなんだろう ・中学生に必要な栄養	【知識・技能】 ・身近な食品の栄養的な特質について理解している。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。 ・1日分の献立を作成する方法について理解している。 【思考・判断・表現】 ・中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・中学生の1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	○中学生に必要な栄養を満たす食事 ・食品に含まれる栄養素 ・何をどのくらい食べればよいか ・バランスの良い献立作り	【知識・技能】 ・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。 ・日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。 ・日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。 ・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。
	○調理のための食品の選択と購入 ・食品の選択と購入 ・生鮮食品の特徴 ・加工食品の特徴 ・食品の保存と食中毒の防止	【知識・技能】 ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・野菜・いもに適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・肉に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・魚に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。
	○日常食の調理と地域の食文化 ・日常食の調理 ・野菜・いもの調理 ・肉の調理 ・魚の調理 ・日本の食文化と和食の調理 ・持続可能な食生活を目指して	【知識・技能】 ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・野菜・いもに適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・肉に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・魚に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。 【思考・判断・表現】 ・日常の1食分の調理について問題を見いだして課題を設定し、実践に向けた計画を考え、工夫している。 ・野菜・いもの調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。

	○生活の課題と実践	・肉の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・魚の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・和食の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・野菜・いもの調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・肉の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・魚の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・和食の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい食生活を目指して、食事の役割や栄養、献立、調理などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。 【思考・判断・表現】 ・自分や家族の食生活や消費生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自分や家族の食生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
--	-----------	---

中学校 2年生 英語科 学習案内

1 目標

- ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
- ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】 BLUE SKY 2

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・1年生での学習を基にして、英語を聞く、話す、読む、書くことに関心をもち、ペアワーク・グループワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加しよう。
- ・学習した英語をよく聞いたり読んだりして、話し手や書き手の表現している内容を理解する力を身に付けよう。
- ・学習した英語を使って話したり書いたりして、自分の考えなどを表現する力を身に付けよう。
- ・英語の表現方法や言葉のルールを理解するとともに、外国語を使用する人々の文化を理解する力を身に付けよう。
- ・大きな声で発音し、間違いを恐れずどんどん発表し、先生の話や他の人の発表を真剣に聞こう。
- ・誰とでもペアワーク・グループワークができるように協力しあい、楽しい雰囲気での学習を進めよう。
- ・ALTに積極的に英語で話しかけよう。

○家庭学習の例

- ・予習として、次に習う新出単語の意味を調べよう。
- ・復習として、習った教科書の本文や基本文を何度も声に出して読んだり書いたりして、内容を確認しよう。
- ・宿題やワークに積極的に取り組み、授業の復習をしよう。
- ・予習復習では、1年生での学習を常に振り返りながら進めよう。
- ・普段から英語の歌や映画の他、スポーツや料理など自分の興味に応じて、外国での様子を調べてみよう。

○定期テストへの取組の例

- ・教科書を繰り返し音読し、単語・基本文・本文を覚え、語彙を増やそう。
- ・英語の表現方法や言葉のルールを復習し、ワーク・プリント・ノートを見直そう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能が身に付いたかどうかを見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる力を養えたかどうかを見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養えたかどうかを見ます。

4 学習内容について (★の単元のみ評価の観点があります。)

([P1]=Part 1, [P2]=Part 2, [P3]=Part 3, [RT]=Read & Think, [TS]=Think & Speak, [LT]=Let's Talk)

学期	単元	評価の観点
1 学期	★Unit 1 Talent Show ・ Let's Talk 1 親しい人への依頼 ・ Let's Listen 1 週末の天気予報	【知識・技能】 (5 領域共通) (聞)・(読)・(話 [や])・(話 [発]) (書) ・ 助動詞 will, be going to ~, S+V+O(that 節)を用いた文を理解したり表現したりすることができる。 (聞くこと) ・ 未来表現(will, be going to ~), S+V+O(that 節)の特徴やきまりの理解を基に, 短い会話を聞いて, その内容を捉える技能を身につけている。[P1-3 L] ・ 「週末の天気予報」で用いられている表現の意味や働きの理解を基に, 週末の天気予報を聞いて, その内容を捉える技能を身につけている。[LL] (読むこと) ・ 未来表現(will, be going to ~), S+V+O(that 節)の特徴やきまりの理解を基に, 登場人物がタレントショーで何をするようになるかを話している文章を読んで理解し音読する技能を身につけている。[P1-3] ・ 「親しい人への依頼」で用いられている表現の特徴やきまりの理解を基に, してほしいことを依頼する会話文を読み取る技能を身につけている。[LT] (話すこと [やり取り]) ・ 未来表現 will の特徴やきまりを理解している。[P2, 3] ・ 天気についてたずね合うために, 未来表現 will の文を用いて, 伝える技能を身につけている。[P1 S] ・ 相手に対して手伝いを申し出るために, 未来表現 will の文を用いて, 伝える技能を身につけている。[P1 EY] ・ してほしいことを親しい人に依頼する場面で, 「親しい人への依頼」で用いられている表現を活用して会話をする技能を身につけている。[LT] ・ 「週末の天気予報」で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LL] ・ Step 1 の週末の天気予報や Step 2 の週末の天気や身に着けたり持って行ったりした方がよいものなどについて聞き取り, 週末に何をするのかを簡単な語句や文を用いてペアの相手に伝える技能を身に付けている。[LL] (話すこと [発表]) ・ 未来表現 be going to ~, S+V+O(that 節)の特徴やきまりを理解している。[P2, 3] ・ 週末の予定について話すために, 未来表現 be going to ~の文を用いて, 伝える技能を身につけている。[P2 EY] ・ 自分の各教科の印象を伝えるために, S+V+O(that 節)の文を用いて, 伝える技能を身につけている。[P3 S] (書くこと) ・ S+V+O(that 節)の特徴やきまりを理解している。 ・ 自分が好きなものについて紹介するために, S+V+O(that 節)の文を用いて, 正確に書く技能を身につけている。[P3 EY] 【思考・判断・表現】 (聞くこと) ・ イベントの企画を考えて, 発表するために, 例としてどのようなイベントが提案されているか聞いて, 要点を捉えている。[T&S] ・ 週末に何をするかを考えるために, Step 1 の週末の天気予報や Step 2 の週末の天気を聞いて, 週末の天気や身に着けたり持って行ったりしたほうがよいものなどについての必要な情報を聞き取っている。[LL] (読むこと) ・ 次回のタレントショーについての内容を考えるために, タレントショー開催のいきさつや反響について書かれた新聞記事を読んで, 概要を捉えている。[R&T] (話すこと [やり取り]) ・ 今度の週末の予定を伝え合うために, 簡単な語句や文を用いて相手の予定を尋ねたり, 自分の予定を伝えている。[P2 EY] ・ してほしいことを親しい人に依頼する場面を想定して, 開催するイベントの内容や依頼することを決め, 簡単な語句や文を用いて, イベントに誘い, してほしいことを依頼するスキットをペアで演じている。[LT] ・ Step 1 の週末の天気予報や Step 2 の週末の天気や聞いた情報を基に, 週末に何をするかを考えて, ペアの相手と簡単な語句や文を用いて伝え合っている。[LL] (話すこと [発表]) ・ 学校で新しいイベントの企画をペアやグループで発表するために, イベントの開催時期や参加の対象となる人, イベントの内容について, 簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表している。[T&S] (書くこと)

	★Unit 2 Festivals in the World ・ Listen & Think 長岡まつり大花火大会 ・ Let's Talk2 気持ちを伝える ・ Let's Write1 おすすめの旅行先を紹介しよう	・ 次回のタレントショーの参加者募集に応募するために、自分が参加する場合に何をするか、または、友達や先生を推薦する場合にどんなパフォーマンスを見たいかを、簡単な語句や文を用いて具体的にわかりやすく書いている。[R&T] 【主体的に学習に取り組む態度】 (聞くこと) ・ イベントの企画を考えて、発表するために、例としてどのようなイベントが提案されているか聞いて、要点を捉えようとしている。[T&S] ・ 週末に何をするかを考えるために、Step 1 の週末の天気予報や Step 2 の週末の天気を聞いて、週末の天気や身に着けたり持って行ったりしたほうがよいものなどについての必要な情報を聞き取ろうとしている。[LL] (読むこと) ・ 次回のタレントショーについての内容を考えるために、タレントショー開催のいきさつや反響について書かれた新聞記事を読んで、概要を捉えようとしている。[R&T] (話すこと [やり取り]) ・ 今度の週末の予定を伝え合うために、簡単な語句や文を用いて相手の予定を尋ねたり、自分の予定を伝えようとしている。[P2 EY] ・ してほしいことを親しい人に依頼する場面を想定して、開催するイベントの内容や依頼することを決め、簡単な語句や文を用いて、イベントに誘い、してほしいことを依頼するスキットをペアで演じようとしている。[LT] ・ Step 1 の週末の天気予報や Step 2 の週末の天気で聞いた情報を基に、週末に何をするかを考えて、ペアの相手と簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。[LL] (話すこと [発表]) ・ 学校で新しいイベントの企画をペアやグループで発表するために、イベントの開催時期や参加の対象となる人、イベントの内容について、簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表しようとしている。[T&S] (書くこと) ・ 次回のタレントショーの参加者募集に応募するために、自分が参加する場合に何をするか、または、友達や先生を推薦する場合にどんなパフォーマンスを見たいかを、簡単な語句や文を用いて具体的にわかりやすく書こうとしている。[R&T] 【知識・技能】 (5領域共通) (聞)・(読)・(話 [や])・(話 [発]) (書) ・ to 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法), It is ~ (for+人など)+to 不定詞を用いた文を理解したり表現したりすることができる。 (聞くこと) ・ to 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法), It is ~ (for+人など)+to 不定詞の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ to 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法), It is ~ (for+人など)+to 不定詞の特徴やきまりの理解を基に、短い会話を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。[P1-3 L] (読むこと) ・ to 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法), It is ~ (for+人など)+to 不定詞の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ to 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法), It is ~ (for+人など)+to 不定詞の特徴やきまりの理解を基に、人びとが各地の祭りで行くことを紹介する文章を読んで理解し音読する技能を身につけている。[P1-3] ・ 「気持ちを伝える」で用いられている表現の特徴やきまりを理解している。 ・ 「気持ちを伝える」で用いられている表現の特徴やきまりの理解を基に、ある出来事についての自分の気持ちを伝える会話文を読み取る技能を身に付けている。[LT] (話すこと [やり取り]) ・ to 不定詞(副詞的用法)の特徴やきまりを理解している。[P1] ・ 「～するために」という意味を伝えるために、to 不定詞(副詞的用法)の文を用いて、話して伝える技能を身につけている。[P1 S] ・ 「気持ちを伝える」で用いられている表現の特徴やきまりを理解している。[LT] ・ ある出来事についての自分の気持ちを伝える場面で、「気持ちを伝える」で用いられている表現を活用して会話をする技能を身につけている。[LT] ・ Ken が書いたおすすめの旅行先を紹介するメールで用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・ Ken が書いたおすすめの旅行先を紹介するメールで用いられている表現の意味や
--	--	--

		働きの理解を基に、おすすめの旅行先を紹介するメールの内容を読み取る技能を身につけている。[LW] (話すこと【発表】) ・ to 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法), It is ~ (for+人など)+to 不定詞の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ 友達や家族など身近な人にとって大切なことや楽しいことなどについて伝えるために, It is ~ (for+人など)+to 不定詞の文を用いて話す技能を身につけている。[P3 S] (書くこと) ・ to 不定詞(副詞的用法・形容詞的用法), It is ~ (for+人など)+to 不定詞の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ 自分が住んでいる地域でおすすめのものや場所, 食べものや祭りを紹介するために, to 不定詞(形容詞的用法)の文を用いて書く技能を身につけている。[P2 EY] ・ Ken が書いたおすすめの旅行先を紹介するメールで用いられている表現の意味や働きの理解している。 ・ おすすめの旅行先を紹介するメールで用いられている表現を用いて, おすすめの旅行先とそこでできることをメールに正確に書く技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (聞くこと) ・ 聞いた内容を説明するために, スライドや年表を参考にしながら長岡花火の歴史やその意味についてのプレゼンテーションを聞いて, 要点を捉えている。[L&T] ・ メールを読む相手が, 自分の提案した旅行先に行ってもらえるように, おすすめの旅行先とそこでできることについて, 事実や自分の考えを整理し, 簡単な語句や文を用いてメールを書いている。[LW] (話すこと【やり取り】) ・ 相手に夏休みに行きたい場所としたいことを伝えるために, 自分が考えていることを, 簡単な語句や文を用いて伝えている。[P1 EY] ・ ある出来事を見たり聞いたりした場面を想定して, 出来事やそれについての気持ちを自由に決め, 簡単な語句や文を用いて, 出来事と, それについての自分の気持ちを伝えるスキットをペアで演じている。[LT] (話すこと【発表】) ・ 長岡花火について説明するために, スライドや年表を参考にしながら, 長岡花火の歴史やその意味について, 簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表している。[L&T] ・ 自分が好きな祭りや地域で開催されている祭りについて紹介するために, 名前や場所, 時期や特色, また自分の考えについて, 簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表している。[T&S] (書くこと) ・ 下級生に学校生活について伝えるために, 自分の学校生活において, 大切／楽しい／必要だと思うことを簡単な語句や文を用いて書いている。[P3 EY] 【主体的に学習に取り組む態度】 (聞くこと) ・ 聞いた内容を説明するために, スライドや年表を参考にしながら長岡花火の歴史やその意味についてのプレゼンテーションを聞いて, 要点を捉えようとしている。[L&T] (話すこと【やり取り】) ・ 相手に夏休みに行きたい場所としたいことを伝えるために, 自分が考えていることを簡単な語句や文で伝えようとしている。[P1 EY] ・ ある出来事を見たり聞いたりした場面を想定して, 出来事やそれについての気持ちを自由に決め, 簡単な語句や文を用いて, 出来事と, それについての自分の気持ちを伝えるスキットをペアで演じようとしている。[LT] (話すこと【発表】) ・ 長岡花火について説明するために, スライドや年表を参考にしながら, 長岡花火の歴史やその意味について, 簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表しようとしている。[L&T] ・ 自分が好きな祭りや地域で開催されている祭りについて紹介するために, 名前や場所, 時期や特色, また自分の考えについて, 簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表しようとしている。[T&S] (書くこと) ・ 下級生に学校生活について伝えるために, 自分の学校生活において, 大切／楽しい／必要だと思うことを簡単な語句や文を用いて書こうとしている。[P3 EY] ・ メールを返信する相手に理解してもらえるよう, おすすめの旅行先とそこでできる
--	--	---

		ことについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてメールの文章を書こうとしている。[LW]
★Unit 3 Visiting Singapore Let's Listen2 空港のアナウンス Project1 Sharing Japanese Culture with the World Let's Read1 The Restaurant of Many Orders	【知識・技能】 (5領域共通) (聞)・(読)・(話【や】)・(話【発】)・(書) ・助動詞 must, have to, should を用いた文を理解したり表現したりすることができる。 (聞くこと) ・助動詞 must, have to, should の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・助動詞 must, have to, should の特徴やきまりの理解を基に、短い会話を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。[P1-3 L] ・「空港のアナウンス」で用いられている表現の意味や働きを理解している。 ・「空港のアナウンス」で用いられている表現の意味や働きの理解を基に、アナウンスを聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。[LL] (読むこと) ・助動詞 must, have to, should の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・助動詞 must, have to, should の特徴やきまりの理解を基に、シンガポールについての紹介やできることについての文章や会話文を読んで理解し音読する技能を身につけている。[P1-3] ・Before Listening の飛行機の搭乗券に書かれている語句の意味や働きを理解している。[LL] ・Before Listening の飛行機の搭乗券に書かれている語句の意味や働きの理解を基に、搭乗券を見て、必要な情報を読み取る技能を身につけている。[BL] ・Sho と Hina が書いた日本文化の紹介文で用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・Sho と Hina が書いた日本文化の紹介文で用いられている表現の意味や働きの理解を基に、2人の紹介文を読んで、その要点を捉える技能を身につけている。[Pr] ・The Restaurant of Many Orders を読むために必要な語句の意味や働きを理解している。[LR] ・The Restaurant of Many Orders を読むために必要な語句の意味や働きの理解を基に、2人の若い紳士が山奥で道に迷う物語の内容を捉える技能を身につけている。[LR] (話すこと【やり取り】) ・助動詞 must, have to, should の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・すべきことやしなければならないことを相手に伝えるために、助動詞 must, have to, should を用いて、話して伝える技能を身につけている。[P1-3S] (話すこと【発表】) ・助動詞 must, have to, should の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・海外からの留学生に日本のお土産についてのアドバイスをするために、助動詞 should を用いて、話して伝える技能を身につけている。[P3 EY] ・「空港のアナウンス」で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LL] ・機内のアナウンスを聞き取って、飛行時間や到着時刻、到着先の天気などについて、簡単な語句や文を用いて話す技能を身につけている。[LL] ・Sho と Hina が書いた日本文化の紹介文で用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・Sho と Hina が書いた日本文化の紹介文で用いられている表現を活用して、日本文化について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて発表する技能を身に付けている。[Pr] (書くこと) ・助動詞 have to の特徴やきまりを理解している。[P2] ・自分がしなければならないこと、する必要がないことを伝えるために、助動詞 have to を用いて、書いて伝える技能を身につけている。[P2 EY] ・Sho と Hina が書いた日本文化の紹介文で用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・Sho と Hina が書いた日本文化の紹介文で用いられている表現を活用して、日本文化について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を正確に用いて書く技能を身につけている。[Pr] 【思考・判断・表現】 (聞くこと) ・空港のアナウンスから、搭乗予定機の搭乗口の変更、離陸が遅れる理由や時間、そして機内のアナウンスからは飛行時間、到着時刻、到着先の天気などの必要な情報	

2 学期	★Unit 4 Preparing for Natural Disasters	を聞き取っている。[LL] (読むこと) ・シンガポールの多様性を理解するために、人種や言語、宗教について紹介するガイドブックの説明文を読んで、概要を捉えている。[R&T] ・日本文化について紹介するパンフレットを作成する参考にするために、Sho と Hina が書いた紹介文を読んで、どんなことをどのように紹介しているのかなどの要点を捉えている。[Pr] ・登場人物の行動や心情の変化、あらすじなどを捉えるために、<i>The Restaurant of Many Orders</i> を読んで、話の概要を捉え、物語における“orders”の意味や登場人物がレストランで泣き出した理由などを読み取っている。[LR] (話すこと【発表】) ・海外の中学生が、自分の家でホームステイをすることになった場合に、自分の家のルールについて、簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表している。[P1 EY] ・音楽を聞いていて聞き逃したいところに、機内アナウンスで聞いた飛行時間や到着時刻、到着先の天気を簡単な語句や文を用いて伝えている。[LL] ・聞き手にわかりやすいよう、紹介する日本文化について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて発表している。[Pr] (書くこと) ・自分の学校のルールを紹介するために、適切なトピックや具体例を、簡単な語句や文を用いてわかりやすい表現で書いている。[T&W] ・パンフレットを読む人に理解してもらえよう、紹介する日本文化について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて一貫性のある文章を書いている。[Pr] 【主体的に学習に取り組む態度】 (聞くこと) ・空港のアナウンスから、搭乗予定機の搭乗口の変更、離陸が遅れる理由や時間、そして機内のアナウンスからは飛行時間、東京到着時刻、到着先の天気などの必要な情報を聞き取ろうとしている。[LL] (読むこと) ・シンガポールの多様性を理解するために、人種や言語、宗教について紹介するガイドブックの説明文を読んで、概要を捉えようとしている。[R&T] ・日本文化について紹介するパンフレットを作成する参考にするために、Sho と Hina が書いた紹介文を読んで、どんなことをどのように紹介しているのかなどの要点を捉えようとしている。[Pr] ・登場人物の行動や心情の変化、あらすじなどを捉えるために、<i>The Restaurant of Many Orders</i> を読んで、話の概要を捉え、物語における“orders”の意味や登場人物がレストランで泣き出した理由などを読み取ろうとしている。[LR] (話すこと【発表】) ・海外の中学生が、自分の家でホームステイをすることになった場合に、自分の家のルールについて、簡単な語句や文を用いて聞き手に分かりやすい表現で発表しようとしている。[P1 EY] ・音楽を聞いていて聞き逃したいところに、機内アナウンスで聞いた飛行時間や到着時刻、到着先の天気を簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。[LL] ・聞き手にわかりやすいよう、紹介する日本文化について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて発表しようとしている。[Pr] (書くこと) ・自分の学校のルールを紹介するために、適切なトピックや具体例を、簡単な語句や文を用いてわかりやすい表現で書こうとしている。[T&W] ・パンフレットを読む人に理解してもらえよう、紹介する日本文化について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて一貫性のある文章を書こうとしている。[Pr] 【知識・技能】 (5 領域共通) (聞)・(読)・(話【や】)・(話【発】) (書) ・There is/are ~, S+V+O(疑問詞+to 不定詞), S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)を用いた文を理解したり表現したりすることができる。 (聞くこと)
-------------	--	---

・ Let's Talk 3 道案内	・ There is/are ~., S+V+O(疑問詞+to 不定詞), S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ There is/are ~., S+V+O(疑問詞+to 不定詞), S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)の特徴やきまりの理解を基に、短い会話や話を聞いて、話し手の意向を正確に把握する技能を身につけている。[P1-3L] (読むこと) ・ There is/are ~., S+V+O(疑問詞+to 不定詞), S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ There is/are ~., S+V+O(疑問詞+to 不定詞), S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)の特徴やきまりの理解を基に、防災訓練のイベントで行われていることについての文章や会話を読んで理解し音読する技能を身につけている。[P1-3] ・ 「道案内」で用いられている表現の特徴やきまりを理解している。[LT] ・ 「道案内」で用いられている表現の特徴やきまりの理解を基に、目的地までの行き方を尋ねたり答えたりする会話を読み取る技能を身につけている。[LT] (話すこと【やり取り】) ・ S+V+O(疑問詞+to 不定詞)の特徴やきまりを理解している。[P2] ・ 自分が知りたい情報を得るために相手に尋ねるとき、S+V+O(疑問詞+to 不定詞)の文を用いて、尋ねる技能を身につけている。[P2 EY] ・ 「道案内」で用いられている表現の特徴やきまりを理解している。[LT] ・ 目的地までの行き方を尋ねたり説明したりする場面で、「道案内」で用いられている表現を活用して、会話をする技能を身につけている。[LT] (話すこと【発表】) ・ There is/are ~.の特徴やきまりを理解している。[P1] ・ 自分が住んでいる地域のおすすめの場所を、海外からの観光客に紹介するために、There is/are ~.の文を用いて、紹介する技能を身につけている。[P1 EY] (書くこと) ・ S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)の特徴やきまりを理解している。[P3] ・ 海外からやってくる留学生に、自分が何を教えられるかを伝えるために、S+V+O+O(疑問詞+to 不定詞)の文を用いて、書く技能を身につけている。[P3 EY] 【思考・判断・表現】 (聞くこと) ・ ラジオ番組で聞いた内容を、聞いていなかった人に内容を整理して伝えるために、海外出身の住民に向けた防災対策のラジオ番組を聞いて、要点を捉えている。[L&T] ・ 災害発生時のとるべき行動について発表するために、火災が発生したときの行動についての説明を聞いて、要点を捉えている。[T&S] (話すこと【やり取り】) ・ 通りがかりの人から道を尋ねられた場面を想定して、目的地を自由に決め、簡単な語句や文を用いて、目的地までの行き方を尋ねたり答えたりするスキットをペアで演じている。[LT] (話すこと【発表】) ・ ラジオ番組を聞いていなかった人に番組内容を伝えるために、日ごろからの準備や避難先の場所などについて聞いた内容を整理して、簡単な語句や文を用いて話している。[L&T] ・ 災害発生時のとるべき行動について発表するために、災害の種類に合わせた具体的な行動や注意事項を整理し、簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表している。[T&S] 【主体的に学習に取り組む態度】 (聞くこと) ・ ラジオ番組で聞いた内容を、聞いていなかった人に内容を整理して伝えるために、海外出身の住民に向けた防災対策のラジオ番組を聞いて、要点を捉えようとしている。[L&T] ・ 災害発生時のとるべき行動について発表するために、火災が発生したときの行動についての説明を聞いて、要点を捉えようとしている。[T&S] (話すこと【やり取り】) ・ 通りがかりの人から道を尋ねられた場面を想定して、目的地を自由に決め、簡単な語句や文を用いて、目的地までの行き方を尋ねたり答えたりするスキットをペアで演じようとしている。[LT] (話すこと【発表】) ・ ラジオ番組を聞いていなかった人に番組内容を伝えるために、日ごろからの準備や避難先の場所などについて聞いた内容を整理して、簡単な語句や文を用いて話そう
-------------------------------	--

	★Unit 5 What is Your Dream? ・ Let's Talk 4 レストランでの食事	としている。[L&T] ・ 災害発生時のとるべき行動について発表するために、災害の種類に合わせた具体的な行動や注意事項を整理し、簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表しようとしている。[T&S] 【知識・技能】 (5 領域共通) (聞)・(読)・(話【や】)・(話【発】) (書) ・ 接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節を用いた文を理解したり表現したりすることができる。 (聞くこと) ・ 接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ 接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節の特徴やきまりの理解を基に、短い会話や話を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。[P1-3 L] (読むこと) ・ 接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ 接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節の特徴やきまりの理解を基に、職場体験先について考える会話や職場体験を終えてのスピーチを読んで理解し音読する技能を身につけている。[P1-3] ・ 「レストランでの食事」で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LT] ・ 「レストランでの食事」で用いられている表現の意味や働きの理解を基に、店員の説明を聞いて注文する会話を読み取る技能を身につけている。[LT] (話すこと【やり取り】) ・ 接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ 「～が...ならば」という仮定を表すとき、「～が...なので」という理由を表すとき、「～して楽しい・悲しい」などの意味を伝えるために、接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節の文を用いて、伝え合う技能を身につけている。[P1-3 S] ・ 「レストランでの食事」で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LT] ・ レストランで注文する場面で、「レストランでの食事」で用いられている表現を活用して、会話をする技能を身に付けている。[LT] (話すこと【発表】) ・ S+be 動詞+形容詞+that 節の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ 自分が頑張っていることや今後の見通しについて、ペアやグループで発表するために、S+be 動詞+形容詞+that 節の文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表している。[P3 EY] (書くこと) ・ 接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ 「～が...ならば」という仮定を表すとき、「～が...なので」という理由を表すとき、「～して楽しい・悲しい」などの意味を伝えるために、接続詞 if と because, S+be 動詞+形容詞+that 節の文を用いて、正確に書く技能を身につけている。[P1-3 W] 【思考・判断・表現】 (読むこと) ・ Jin が夢をかなえるために今後具体的に取るべきことを話し合うために、Jin のお礼の手紙を読んで、職場体験で学んだことについて、内容を整理して概要を捉えている。[R&T] ・ 自分の将来の夢や達成したい目標について書くために、Hina が将来の夢についてできることを書いた文章を読んで、概要を捉えている。[T&W] (話すこと【やり取り】) ・ 週末の予定について友達と話し合うために、晴れの場合と雨の場合の計画を簡単な語句や文で伝え合っている。[P1 EY] ・ 職場体験の希望を伝えるために、行きたい場所とその理由を簡単な語句や文で伝えている。[P2 EY] ・ Jin が夢をかなえるために今後具体的にどのようなことに取るべきかについて、簡単な語句や文で意見を伝え合っている。[R&T] ・ 海外のレストランでランチを食べる場面を想定して、おすすめの料理や注文する飲み物、出してもらうタイミングなどを自由に決め、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じている。[LT] (書くこと) ・ 自分の将来の夢または達成したい目標について伝えるために、実現するために必要なことや、そのために取るべきことを整理し、簡単な語句や文を用いて文章を書いている。[T&W]
--	--	---

	★Unit 6 Kiri on the Stage ・ Let's Listen 3 留守番電話 ・ Project2 Our Dreams for the Future ・ Let's Read2 The Snowman	【主体的に学習に取り組む態度】 (読むこと) ・ Jin が夢をかなえるために今後具体的にに取り組むべきことを話し合うために、Jin のお礼の手紙を読んで、職場体験で学んだことについて、内容を整理して概要を捉えようとしている。[R&T] ・ 自分の将来の夢や達成したい目標について書くために、Hina が将来の夢についてできることを書いた文章を読んで、概要を捉えようとしている。[T&W] (話すこと【やり取り】) ・ 週末の予定について友達と話し合うために、晴れの場合と雨の場合の計画を簡単な語句や文で伝え合おうとしている。[P1 EY] ・ 職場体験の希望を伝えるために、行きたい場所とその理由を簡単な語句や文で伝えようとしている。[P2 EY] ・ Jin が夢をかなえるために今後具体的にどのようなことに取り組むべきかについて、簡単な語句や文で意見を伝え合おうとしている。[R&T] ・ 海外のレストランでランチを食べる場面を想定して、おすすめの料理や注文する飲み物、だしてもらうタイミングなどを自由に決め、簡単な語句や文を用いて、ペアでスキットを演じようとしている。[LT] (書くこと) ・ 自分の将来の夢または達成したい目標について伝えるために、実現するために必要なことや、そのために取り組むことを整理し、簡単な語句や文を用いて文章を書くようとしている。[T&W] 【知識・技能】 (5領域共通) (聞)・(読)・(話【や】)・(話【発】) (書) ・ S+V+O+C(名詞／形容詞), S+want/tell/ask+人+to 不定詞を用いた文を理解したり表現したりすることができる。 (聞くこと) ・ S+V+O+C(名詞／形容詞), S+want/ tell/ask+O(人)+to 不定詞の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ S+V+O+C(名詞／形容詞), S+want/ tell/ask+O(人)+to 不定詞の特徴やきまりの理解を基に、短い話や会話を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。[P1-3 L] ・ 「留守番電話」で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LL] ・ 「留守番電話」で用いられる表現の意味や働きの理解を基に、友達からのメッセージを聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。[LL] (読むこと) ・ S+V+O+C(名詞／形容詞), S+want/ tell/ask+O(人)+to 不定詞の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・ S+V+O+C(名詞／形容詞), S+want/ tell/ask+O(人)+to 不定詞の特徴やきまりの理解を基に、合唱コンクールに臨む生徒たちの会話文を読んで理解し、音読する技能を身につけている。[P1-3] ・ BL の音楽祭のチケットに書かれている語句の意味や働きを理解している。[LL] ・ 音楽祭のチケットに書かれている語句の意味や働きの理解を基に、チケットを見て、必要な情報を読み取る技能を身につけている。[LL] ・ 「30 年後にあったらいいなと思うもの」というプレゼンテーションで用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・ 「30 年後にあったらいいなと思うもの」というプレゼンテーションで用いられている表現の意味や働きの理解を基に、プレゼンテーションの原稿を読んで、その内容を捉える技能を身につけている。[Pr] ・ <i>The Snowman</i> を読むために必要な語句の意味や働きを理解している。[LR] ・ <i>The Snowman</i> を読むために必要な語句の意味や働きの理解を基に、男の子と雪だるまについて書かれた物語を読み、その内容を捉える技能を身につけている。[LR] (話すこと【やり取り】) ・ S+V+O+C(名詞／形容詞)の特徴やきまりを理解している。[P2] ・ 自分が何かしたときになる気持ちを伝え合うために、S+V+O+C(名詞／形容詞)の文を用いて、話して伝える技能を身につけている。[P2 EY] ・ 「30 年後にあったらいいなと思うもの」というプレゼンテーションで用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・ 「30 年後にあったらいいなと思うもの」についてのプレゼンテーションを行うために、書いたメモについて相手とたずね合ったり、追加情報を伝え合ったりする技能を身につけている。[Pr] (話すこと【発表】) ・ S+V+O+C(名詞)の特徴やきまりを理解している。[P1]
--	---	--

		・人やものを「～と呼びます」と言うときに、S+V+O+C(名詞)の文を用いて、話す技能を身につけている。[P1 S] ・「30 年後にあったらいいなと思うもの」というプレゼンテーションで用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・プレゼンテーションで用いられている表現を活用して、「30 年後にあったらいいなと思うもの」の機能や具体例について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて発表する技能を身に付けている。[Pr] ・<i>The Snowman</i> を読むために必要な語句の意味や働きを理解している。[LR] ・<i>The Snowman</i> の概要について、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。[LR] (書くこと) ・S+V+O+C(名詞／形容詞), S+want/ tell/ask+O(人)+to 不定詞の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・周りの人が自分をどう呼んでいるか、自分が周りの人をどう呼んでいるかを伝えるためや、人に「～してほしいです」と伝えるために、S+V+O+C(名詞), S+want/tell/ask+ O(人)+to 不定詞の文を用いて、正確に書く技能を身につけている。[P1, 3 EY] ・「留守番電話」で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LL] ・Mary からの留守番電話に残されたメッセージを聞いて、「留守番電話」で用いられている表現を用いて、メッセージに対する返事を書く技能を身につけている。[LL] ・「30 年後にあったらいいなと思うもの」というプレゼンテーションで用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・プレゼンテーションで用いられている表現を活用して、あったらいいなと思うものとその機能や具体例を整理して、簡単な語句や文を用いてメモを書く技能を身につけている。[Pr] 【思考・判断・表現】 (聞くこと) ・留守番電話に残されたメッセージへの返事をするために、メッセージを聞いて、「何を」、「いつ」、「なぜ」なのか、待ち合わせ場所、音楽祭の開演時間などの必要な情報を聞き取っている。[LL] (読むこと) ・合唱コンクールの日の夜に 4 人の生徒がやり取りをしたメッセージの内容を読んで、生徒たちの感想を整理し、概要を捉えている。[R&T] ・Kiri が Hina に送信したメールの内容を読んで、相談している悩みについて、問題を整理し、概要を捉えている。[T&W] ・「30 年後にあったらいいなと思うもの」についてのプレゼンテーションをする参考にするために、Hina が書いたプレゼンテーションの原稿を読んで、要点を捉えている。[Pr] ・物語の内容をリテリングするために、<i>The Snowman</i> を読んで、物語の概要を捉えている。[LR] (話すこと【やり取り】) ・自分の気持ちを伝えるために、嬉しかったり、安心したり、緊張したり、悲しくなる状況について簡単な語句や文で伝えている。[P2 EY] ・「30 年後にあったらいいなと思うもの」についてプレゼンテーションを行うために作成したメモについて、質問や追加できそうな情報を簡単な語句や文を用いて伝え合っている。[Pr] ・互いのプレゼンテーションについて、評価の観点を参考にして、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。[Pr] (話すこと【発表】) ・聞き手にわかりやすいよう、「30 年後にあったらいいなと思うもの」について、機能や具体例とともに自分の考えを簡単な語句や文を用いて、適切な声の大きさやスピードで発表している。[Pr] ・聞き手に理解してもらえるよう、物語の概要について、教科書の絵を参考にしながら、簡単な語句や文を用いて話している。[LR] (書くこと) ・友達や家族など、周りの人をどう呼んでいるか、また、周りの人が自分をどう呼んでいるかを紹介するために、簡単な語句や文を用いて文章を書いている。[P1 EY] ・自分がだれかにしてほしいことを伝えるために、簡単な語句や文を用いて文章を書いている。[P3 EY] ・Kiri からの悩みを相談するメールに返信するために、Kiri の良いところ、努力しているところ、Kiri に対する自分の気持ちやアドバイスを整理し、簡単な語句や文を用いて文章を書いている。[T&W] ・留守番電話に残されたメッセージへの返事をするために、簡単な語句や文を用いて
--	--	---

3 学期	★Unit 7 World Heritage Site ・ Let's Talk 5 体調は？ ・ Let's Write2 日本の習慣やマナーを	文章を書いている。[LL] ・「30 年後にあったらいいなと思うもの」というプレゼンテーションを行うために、最初のあいさつ、あったらいいなと思うもの、機能や具体例、最後のあいさつなど、表の項目ごとに自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてメモを書いている。[Pr] 【主体的に学習に取り組む態度】 (聞くこと) ・留守番電話に残されたメッセージへの返事をするために、メッセージを聞いて、「何を」、「いつ」、「なぜ」なのか、待ち合わせ場所、音楽祭の開演時間などの必要な情報を聞き取っている。[LL] (読むこと) ・合唱コンクールの日の夜に 4 人の生徒がやり取りをしたメッセージの内容を読んで、生徒たちの感想を整理し、概要を捉えようとしている。[R&T] ・Kiri が Hina に送信したメールの内容を読んで、相談している悩みについて、問題を整理し、概要を捉えようとしている。[T&W] ・「30 年後にあったらいいなと思うもの」についてのプレゼンテーションをする参考にするために、Hina が書いたプレゼンテーションの原稿を読んで、要点を捉えようとしている。[Pr] ・物語の内容をリテリングするために、<i>The Snowman</i> を読んで、物語の概要を捉えようとしている。[LR] (話すこと【やり取り】) ・自分の気持ちを伝えるために、嬉しかったり、安心したり、緊張したり、悲しくなる状況について簡単な語句や文で伝えようとしている。[P2 EY] ・「30 年後にあったらいいなと思うもの」についてプレゼンテーションを行うために作成したメモについて、質問や追加できそうな情報を簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。[Pr] ・互いのプレゼンテーションを評価の観点参考にして、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。[Pr] (話すこと【発表】) ・聞き手にわかりやすいよう、「30 年後にあったらいいなと思うもの」について、機能や具体例とともに自分の考えを簡単な語句や文を用いて、適切な声の大きさやスピードで発表しようとしている。[Pr] ・聞き手に理解してもらえよう、物語の概要について、教科書の絵を参考にしながら、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。[LR] (書くこと) ・友達や家族など、周りの人をどう呼んでいるか、また、周りの人が自分をどう呼んでいるかを紹介するために、簡単な語句や文を用いて文章を書こうとしている。[P1 EY] ・自分がだれかにしてほしいことを伝えるために、簡単な語句や文を用いて文章を書こうとしている。[P3 EY] ・Kiri からの悩みを相談するメールに返信するために、Kiri の良いところ、努力しているところ、Kiri に対する自分の気持ちやアドバイスを整理し、簡単な語句や文を用いて文章を書こうとしている。[T&W] ・留守番電話に残されたメッセージへの返事をするために、簡単な語句や文を用いて文章を書こうとしている。[LL] ・「30 年後にあったらいいなと思うもの」というプレゼンテーションを行うために、最初のあいさつ、あったらいいなと思うもの、機能や具体例、最後のあいさつなど、表の項目ごとに自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてメモを書こうとしている。[Pr] 【知識・技能】 (5 領域共通) (聞)・(読)・(話【や】)・(話【発】) (書) ・比較級/最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as を用いた文を理解したり表現したりすることができる。 (聞くこと) ・比較級/最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as の特徴やよさを理解している。[P1-3] ・比較級/最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as の特徴やよさの理解を基に、短い話や会話を聞いて、話し手の意向を正確に把握する技能を身につけている。[P1-3 L] ・「体調は？」で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LT]
--------------------	---	--

伝えよう	・「体調は？」で用いられている表現の意味や働きの理解を基に、体調を尋ねる場面の会話文を読み取る技能を身につけている。[LT] (読むこと) ・比較級／最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・比較級／最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as の特徴やきまりの理解を基に、世界遺産について紹介する文章を読んで理解し、音読する技能を身につけている。[P1-3] (話すこと【やり取り】) ・比較級／最上級(more ~, most ~), as ~ as の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・世界の山や動物を比較して紹介するために、比較級/最上級(-er, -est,)の文を用いて、伝え合う技能を身につけている。[P1 S] ・自分たちがすることのおもしろさや難しさについて比較して話すために、比較級／最上級(more ~, most ~)の文を用いて、伝え合う技能を身につけている。[P2 S] ・動物の特徴について話すために、as ~ as の文を用いて、伝え合う技能を身につけている。[P3 S] ・「体調は？」で用いられている表現の意味や働きの理解している。[LT] ・体調を尋ねる場面で、「体調は？」で用いられている表現を活用して、体調を尋ねたり、体調について答えたりする技能を身につけている。[LT] ・Sho が書いた日本の習慣やマナーを紹介するメールに用いられている表現の意味や働きの理解している。[LW] ・Sho が書いた日本の習慣やマナーを紹介するメールに用いられている表現の意味や働きの理解を基に、紹介文の内容を読み取る技能を身につけている。[LW] (話すこと【発表】) ・比較級／最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・自分が住む地域や学校の宝物について発表するために、比較級／最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as の文を用いて、それがどこにあり、おすすめのポイントは何かなどを整理して発表する技能を身につけている。[T&S] (書くこと) ・比較級／最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・自分が行ってみたい国や場所について伝えたり、今までに読んだ本や見た映画について紹介したり、自分の情報を他の人の情報と比べて伝えるために、比較級／最上級(-er, -est, more ~, most ~), as ~ as の文を用いて、書いて伝える技能を身につけている。[P1-3 EY] ・Sho が書いた日本の習慣やマナーを紹介するメールに用いられている表現の意味や働きの理解している。[LW] ・Sho が書いた日本の習慣やマナーを紹介するメールに用いられている表現を活用して、日本の習慣やマナーについての紹介文を正確に書く技能を身に付けている。[LW] 【思考・判断・表現】 (聞くこと) ・自分が住む地域や学校の大切なものを紹介するために、“Our Treasure”というトピックで Sho が地域の大切なものを紹介している発表を聞いて、要点を捉えている。[T&S] (読むこと) ・世界遺産が抱える課題についての授業の内容を、授業を休んでいた友達に伝えるために、危機遺産に登録された 2 つの世界遺産に関する文章を読んで、課題を整理して概要を捉えている。[R&T] (話すこと【やり取り】) ・体調が悪そうな友達に声をかける場面を想定して、症状やアドバイスを自由に決め、簡単な語句や文を用いて、体調を尋ねたり、アドバイスをしたりするスキットをペアで演じている。[LT] (話すこと【発表】) ・世界遺産が抱える課題についての授業の内容を、授業を休んでいた友達に伝えるために、内容を整理して簡単な語句や文を用いて伝えている。[R&T] ・自分が住む地域や学校の宝物についてペアやグループで発表するために、それがどこにあり、おすすめのポイントは何かなどの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて、聞き手にわかりやすい表現で発表している。[T&S] (書くこと) ・自分が行ってみたい国や場所について紹介するために、その場所について調べて整理し、簡単な語句や文を用いて文章を書いている。[P1 EY] ・本や映画について紹介するために、簡単な語句や文を用いて、紹介文を書いている。[P2 EY]
------	--

	★Unit 8 Food Diversity - Let's Talk6 許可を求める - Let's Listen4 ラジオ番組 - Project3 Discussion - Let's Read3	- 自分の情報を他者の情報と比較した内容を紹介するために、簡単な語句や文を用いて文章を書いている。[P3 EY] - メールを返信する相手に理解してもらえるよう、日本の習慣やマナーについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてメールの文章を書いている。[LW] 【主体的に学習に取り組む態度】 (聞くこと) - 自分が住む地域や学校の大切なものを紹介するために、"Our Treasure"というトピックで Sho が地域の大切なものを紹介している発表を聞いて、要点を捉えようとしている。[T&S] (読むこと) - 世界遺産が抱える課題についての授業の内容を、授業を休んでいた友達に伝えるために、危機遺産に登録された2つの世界遺産に関する文章を読んで、課題を整理して概要を捉えようとしている。[R&T] (話すこと【やり取り】) - 体調が悪そうな友達に声をかける場面を想定して、症状やアドバイスを自由に決め、簡単な語句や文を用いて、体調を尋ねたり、アドバイスをしたりするスキットをペアで演じようとしている。[LT] (話すこと【発表】) - 世界遺産が抱える課題についての授業の内容を、授業を休んでいた友達に伝えるために、内容を整理して簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。[R&T] - 自分が住む地域や学校の宝物についてペアやグループで発表するために、それがどこにあり、おすすめのポイントは何かなどの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて、聞き手にわかりやすい表現で発表しようとしている。[T&S] (書くこと) - 自分が行ってみたい国や場所について紹介するために、その場所について調べて整理し、簡単な語句や文を用いて文章を書こうとしている。[P1 EY] - 本や映画について紹介するために、簡単な語句や文を用いて、紹介文を書こうとしている。[P2 EY] - 自分の情報を他者の情報と比較した内容を紹介するために、簡単な語句や文を用いて文章を書こうとしている。[P3 EY] - メールを返信する相手に理解してもらえるよう、日本の習慣やマナーについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてメールの文章を書こうとしている。[LW] 【知識・技能】 (5領域共通)(聞)・(読)・(話【や】)・(話【発】)(書) - 受動態、助動詞+受動態を用いた文を理解したり表現したりすることができる。 (聞くこと) - 受動態、助動詞+受動態の特徴やきまりを理解している。[P1-3] - 受動態、助動詞+受動態の特徴やきまりの理解を基に、短い会話や話を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。[P1-3 L] 「学校の制服は必要か」についてのディスカッションで用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] 「学校の制服は必要か」についてのディスカッションで用いられている表現の意味や働きの理解を基に、ディスカッションを聞いて、制服は必要か不要かの意見とその理由、それぞれの人数を捉える技能を身につけている。[Pr] (読むこと) - 受動態、助動詞+受動態の特徴やきまりを理解している。[P1-3] - 受動態、助動詞+受動態の特徴やきまりの理解を基に、様々な国や地域の食べ物の多様性についての会話文や文章を読んで理解し、音読する技能を身につけている。[P1-3] 「許可を求める」で用いられている表現の特徴やきまりを理解している。[LT] 「許可を求める」で用いられている表現の特徴やきまりの理解を基に、相手に許可を求める場面の会話文を読み取る技能を身につけている。[LT] <i>This Girl Makes a Difference</i> というラジオ番組で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LL] <i>This Girl Makes a Difference</i> というラジオ番組で用いられている表現の意味や働きの理解を基に、ラジオ番組を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。[LL] 「学校の制服は必要か」についてのディスカッションで用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr]
--	---	---

		・「学校の制服は必要か」についてのディスカッションで用いられている表現の意味や働きの理解を基に、ディスカッションを読んで、制服は必要か不要かの意見とその理由を捉える技能を身に付けている。[Pr] ・Charles Schulz の伝記を読むために必要な語句の意味や働きを理解している。[LR] ・Charles Schulz の伝記を読むために必要な語句の意味や働きの理解を基に、伝記を読んで、Charles Schulz の幼少時代から <i>Peanuts</i> が誕生して世界中で読まれるようになるまでの出来事や <i>Peanuts</i> のキャラクターについて捉える技能を身につけている。[LR] (話すこと [やり取り]) ・受動態、助動詞+受動態の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・自分が知っていることについて言ったり、身の回りのものについてたずね合ったりするために、受動態、助動詞+受動態の文を用いて、話して伝える技能を身につけている。[P1-3 S] ・自分が興味のある行事などについてたずね合うために、受動態の文を用いて、話して伝える技能を身につけている。[P2 EY] ・「許可を求める」で用いられている表現の特徴ときまりを理解している。[LT] ・さまざまな許可を求める場面で、「許可を求める」で用いられている表現を活用して会話をする技能を身に付けている。[LT] (話すこと [発表]) ・受動態、助動詞+受動態の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・自分の好きな動物や植物を紹介するために、助動詞+受動態の文を用いて、話して伝える技能を身につけている。[P3 EY] ・<i>This Girl Makes a Difference</i> というラジオ番組で用いられている表現の意味や働きを理解している。[LL] ・<i>This Girl Makes a Difference</i> というラジオ番組を聞いて、それを聞いていなかった友達に、<i>This Girl Makes a Difference</i> というラジオ番組で用いられている表現を活用して話す技能を身に付けている。[LL] ・「学校の制服は必要か」についてのディスカッションで用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・「学校の制服は必要か」についてのディスカッションで用いられている表現を活用して、「学校の制服は必要かどうか」について、簡単な語句や文を用いて意見とその理由を伝え合う技能を身につけている。[Pr] (書くこと) ・受動態、助動詞+受動態の特徴やきまりを理解している。[P1-3] ・自分が好きな小説やマンガ、曲などを紹介するために、受動態の文を用いて、書いて伝える技能を身につけている。[P1 EY] ・「学校の制服は必要か」についてのディスカッションで用いられている表現の意味や働きを理解している。[Pr] ・「学校の制服は必要か」についてのディスカッションで用いられている表現を活用して、自分の意見やその理由を整理し、簡単な語句や文を用いて正確に書いたり、自分のグループのディスカッションの内容のまとめを書いたりする技能を身につけている。[Pr] 【思考・判断・表現】 (聞くこと) ・食の多様性についてのプレゼンテーションで聞いた内容を要約するために、プレゼンテーションを聞いて、食の特別なニーズやその具体例などの要点を捉えている。[L&T] ・<i>This Girl Makes a Difference</i> というラジオ番組について、その内容を聞き、Abby が何歳の時に何を、誰のために、誰としたかなどの必要な情報を聞き取っている。[LL] ・「学校の制服は必要かどうか」についてのディスカッションをする参考にするために、Hina のグループのディスカッションの内容を聞いて、それぞれの意見や理由について、要点を捉えている。[Pr] ・Hina と Sho のそれぞれのグループで出された意見とその理由を聞いて、要点を捉えている。[Pr] (読むこと) ・日本や自分が住む地域のおいしい食べ物について紹介するために、オーストラリアの食べ物について紹介した記事を読んで、紹介されている項目を整理して概要を捉えている。[T&W] ・「学校の制服は必要かどうか」についてのディスカッションをする参考にするために、Hina のグループのディスカッションの内容を読んで、それぞれの意見やその理由について、要点を捉えている。[Pr] ・Charles Schulz の伝記の要約文を完成するために、伝記を読んで、出来事を時系列
--	--	---

		に沿って整理し、概要を捉えている。[LR] (話すこと【やり取り】) - 自分が興味のある行事などについて、簡単な語句や文で相手にたずね、伝えている。[P2 EY] - 日本または自分が住む地域のおいしい食べ物について紹介するために、伝える内容を整理して簡単な語句や文で伝えている。[T&W] - 相手に許可を求める場面を想定して、したいことを決めて許可を求めたり、それに対して許可をしたり、理由を言って断ったりするスキットを簡単な語句や文を用いて演じている。[LT] 「学校の制服は必要かどうか」についてディスカッションをするために、作成したメモを基に、自分の意見を理由とともに簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手の意見に対して賛成か反対かを伝えたりしている。[Pr] (話すこと【発表】) - 自分の好きな動物や植物を紹介するために、簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で発表している。[P3 EY] - 食の多様性についてのプレゼンテーションで聞いた内容を、簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で要約して発表している。[L&T] - ラジオ番組で話されている情報について、番組を聞いていなかった友達に伝えるために、Abby が何歳の時に何を、誰のために、誰としたかなどの事実を時系列に整理して、簡単な語句や文を用いて聞き手にわかりやすい表現で話している。[LL] (書くこと) - 好きな小説やマンガ、曲などを紹介するために、簡単な語句や文を用いて文章を書いている。[P1 EY] - 日本または自分が住む地域のおいしい食べ物について紹介するために、伝える項目や内容を整理して、簡単な語句や文を用いて文章を書いている。[T&W] 「学校の制服は必要かどうか」について、自分の意見やその理由を整理し、簡単な語句や文を用いて正確に書いている。[Pr] 「学校の制服は必要かどうか」についての自分のグループのディスカッションの内容のまとめを簡単な語句や文を用いて正確に書いている。[Pr] 【主体的に学習に取り組む態度】 (聞くこと) - 食の多様性についてのプレゼンテーションで聞いた内容を要約するために、プレゼンテーションを聞いて、食の特別なニーズやその具体例などの要点を捉えようとしている。[L&T] <i>This Girl Makes a Difference</i> というラジオ番組について、その内容を聞き、Abby が何歳の時に何を、誰のために、誰としたかなどの必要な情報を聞き取ろうとしている。[LL] 「学校の制服は必要かどうか」についてのディスカッションを行う参考にするために、Hina のグループのディスカッションの内容を聞いて、それぞれの意見や理由について、概要を捉えようとしている。[Pr] - Hina と Sho のそれぞれのグループで出された意見とその理由を聞いて、要点を捉えようとしている。[Pr] (読むこと) - 日本や自分が住む地域のおいしい食べ物について紹介するために、オーストラリアの食べ物について紹介した記事を読んで、紹介されている項目を整理して概要を捉えようとしている。[T&W] 「学校の制服は必要かどうか」についてのディスカッションをする参考にするために、Hina のグループのディスカッションの内容を読んで、それぞれの意見やその理由について、要点を捉えようとしている。[Pr] - Charles Schulz の伝記の要約文を完成するために、伝記を読んで、出来事を時系列に沿って整理し、概要を捉えようとしている。[LR] (話すこと【やり取り】) - 自分が興味のある行事などについて、簡単な語句や文で相手にたずね、伝えようとしている。[P2 EY] - 日本または自分が住む地域のおいしい食べ物について紹介するために、伝える内容を整理して簡単な語句や文で伝えようとしている。[T&W] - 相手に許可を求める場面を想定して、したいことを決めて許可を求めたり、それに対して許可をしたり、理由を言って断ったりするスキットを簡単な語句や文を用いて演じようとしている。[LT] 「学校の制服は必要かどうか」についてディスカッションをするために、作成したメモを基に、自分の意見を理由とともに簡単な語句や文を用いて伝えようとしたり、相手の意見に対して賛成か反対かを伝えようとしたりしている。[Pr]
--	--	--

		(話すこと [発表]) ・自分の好きな動物や植物を紹介するために、簡単な語句や文を用いて聞き手に分かりやすい表現で発表しようとしている。[P3 EY] ・食の多様性についてのプレゼンテーションで聞いた内容を、簡単な語句や文を用いて聞き手に分かりやすい表現で要約して発表しようとしている。[L&T] ・ラジオ番組で話されている情報について、番組を聞いていなかった友達に伝えるために、Abby が何歳の時に何を、誰のために、誰としたかなどの事実を時系列に整理して、簡単な語句や文を用いて聞き手に分かりやすい表現で話そうとしている。[LL] (書くこと) ・好きな小説やマンガ、曲などを紹介するために、簡単な語句や文を用いて文章を書こうとしている。[P1 EY] ・日本または自分が住む地域のおいしい食べ物について紹介するために、伝える項目や内容を整理して、簡単な語句や文を用いて文章を書こうとしている。[T&W] ・「学校の制服は必要かどうか」について、自分の意見やその理由を整理し、簡単な語句や文を用いて正確に書こうとしている。[Pr] ・「学校の制服は必要かどうか」についての自分のグループのディスカッションの内容のまとめを簡単な語句や文を用いて正確に書こうとしている。[Pr]
--	--	--

中学校 2年生 道徳科 学習案内

1 目標

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

2 学習の進め方

【使用教科書】 「中学道徳2 きみがいちばん ひかるとき」 (光村図書出版)

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・教材(伝記、実話、論説文、物語、詩、劇など)から登場人物の立場に立って自分との関わりで道徳的価値について理解したり、そのことを基にして自己を見つめたり、物事を多面的・多角的に考えたりしよう。
- ・日常生活や学校の全教育活動の中での様々な体験から道徳的価値に触れ、自分との関わりで感じたり考えたりしよう。
- ・ペアでの対話やグループによる話し合いなどを通して考えを出し合ったり、まとめたり、比較したりしながらお互いの考えを深めよう。
- ・国語科における物語文の学習や社会科における郷土の学習、保健体育科におけるチームワークを重視した学習などと道徳科とを関連させて考えを深めよう。
- ・書く活動を通して、自らの考えを深めたり、整理したりしよう。
- ・動作化や役割演技、コミュニケーションを深める活動を通して感性を磨いたり、臨場感を高めたり、自分自身の問題として考えたりできるようになろう。
- ・板書を通して、思考の流れや順序を整理したり、友達との意見の違いや多様性を比べたり、構造的に理解したりする中で考えを深めよう。
- ・説話を通して、話の中にある価値あるところを主体的に捉え、人間としての生き方についての自覚を深めよう。

3 評価について

観 点

- ①道徳的価値の理解を基に自己を見つめている。
 - ②道徳的価値の理解を基に多面的・多角的に考えている。
 - ③道徳的価値の理解を基に人間としての生き方についての考えを深めている。
- このことを道徳科として評価を行っていくが、その際に数値でなく記述式で行い、他者との比較ではなく本人がいかに成長したかを積極的に励ます個人内評価を行う。

4 学習内容について

※評価の観点の①～③は、「3、評価について」の「観点」①～③に対応しています。

学期	単元	評価の観点
1 学期	【自主、自律、自由と責任】 1 カラカラカラ	①自分がこれまで自主的、自律的に行動できていたかどうかを振り返っている。 ②自らよく考え判断し、実行に移していくことについて、さまざまな意見を基に考えを深めている。 ③自ら考えて行動することの大切さや難しさに気づき、実践していこうと考えている。
	【希望と勇氣、克己と強い意志】 2 アイヌの歌を歌いたい	①思いをかなえるために必要な努力のあり方について考え、自分の姿を振り返っている。 ②失敗や困難を乗り越えて努力しようという意志の根底にあるものについて、様々な側面から考えている。 ③挫折や苦悩を乗り越え、目標を実現するために努力していこうと考えている。
	【相互理解、寛容】 3 ジコチュウ	①相手の立場や状況を考えないで判断したり、行動したりしたことがなかったか、これまでの自分を振り返っている。 ②考えの違いを尊重し合うためにどんなことが大切なのか、さまざまな立場や状況を踏まえて考えようとしている。 ③人それぞれに置かれた状況や立場の違いがあることを理解し、寛容の心をもとうとしている。
	【生命の尊さ】 4 命がうまれるそのときに	①これまでの生活や様々な経験の中で、生命をどのように考えてきたかを振り返っている。 ②人々が様々な状況で生きていることを想像し、自己や他者の命の尊さについて考えている。 ③自己や他者の生命のかけがえのなさや尊さに気づき、これからの生き方を考えている。
	【思いやり、感謝】 5 気づかなかったこと	①教材中の生徒と同じような経験をしたことがあるか、そのときの思いなどを振り返っている。 ②社会は、人々がさまざまな思いやりや感謝の気持ちをもって関わり合って成り立っていることに気づいている。 ③思いやりや感謝の気持ちをもって他者と関わり合い、社会を築いていこうとする意欲をもっている。
	【向上心、個性の伸長】 6 嫌われるのを恐れる気持ち	①教材中の生徒の言動や考え方と共通するところがあるか、今までの自分を振り返っている。 ②人間の生き方について意見を交流し、さまざまな立場の考え方を受け入れながら、考えを深めている。 ③人にはさまざまな在り方があることを理解し、自分なりに自らを高めていくことについて考えている。
	【公正、公平、社会正義】 7 明日、みんなで着よう	①不正義や不公正に対して、自分がどう考え、どう行動しているかを振り返っている。 ②いじめに対するさまざまな思いを話し合い、考えを深めている。 ③差別や偏見のない集団や社会の実現に向けてどうすればよいか、これから自分にできることを考えている。
	【友情、信頼】 8 「いじり」って	①自分の経験を踏まえ、いじりについてこれまでどんな考えをもっていたかを振り返っている。 ②友達と話し合い、さまざまな側面からいじめやいじりについて、考えを深めている。 ③これから友達とよりよい関係をつくっていくにはどうすればよいかを考えている。
	【よりよい学校生活、集団生活の充実】 9 テニス部の危機	①集団における自分のこれまでの行動や、集団に対する思いや考えについて振り返っている。 ②集団の中には、さまざまな考え方や価値観があることを理解したうえで、よりよくするためにはどうすればよいかを考えている。 ③自分が所属する集団の一員としての自覚をもち、よりよい学校生活を送るためには、どんなことが大切なのかを考えている。
	【思いやり、感謝】 10 松葉づえ	①登場人物たちの行動に重ね合わせて、これまで自分は思いやりをもって人に接していたかを振り返っている。 ②思いやりのある行動とはどのようなものかについて、さまざまな立場やケースを想定して意見を出し合い、考えを深めようとしている。 ③思いやりの大切さやその表し方について考えを深め、よりよい人間関係を築いていこうと考えている。
	【よりよく生きる喜び】 11 人って、本当は？	①自分の経験や言動につなげて、人のもつ強さや弱さについて振り返っている。 ②孟子や孔子の考え方をとらえ、人のもつ強さや弱さについて、様々な角度から考えを深めている。 ③人のもつ強さや弱さを見つめ、自分の生き方をよりよいものにしていこうと考えている。
2 学期	【礼儀】 12 礼儀は何のため	①友達を大切に思い、時と場に応じた適切な言動ができているか、自分の日常を振り返っている。 ②礼儀には、時と場に応じて、さまざまな表現の仕方や受け止め方があることを考えている。 ③相手への敬意をもって、時と場合に応じた言動をしていくことについて考えている。
	【勤労】	①職場体験などを通して、自分が働くことについてどのような思いや考えをもったかを振

3 学期	13 段ボールベッドへの思い	り返っている。 ②教科書の事例や友達の考えから、人が何のために働くかはさまざまであることに気づき、自分にとっての働くことの価値や意味を考えている。 ③勤労の尊さや意義、働くことを通して社会貢献することについて、自分の将来と合わせて考えている。
	【社会参画、公共の精神】 14 我が町の消防団	①消防団への思いを知り、自分は社会の中でどんなことができるか考えている。 ②地域に対する思いや活動のやりがい、その難しさなど、さまざまな観点から考えている。 ③地域や社会の一員として、自分のあるべき姿について、考えを深めている。
	【自然愛護】 15 僕の仕事場は富士山です	①自分にとって、自然を守る意義や意味は何かを考えている。 ②自然を守るための行動について、さまざまな考え方があつていくことに気づいている。 ③自然の中で生かされていることを自覚し、現在および未来のために、自然に積極的に関わっていかうと考えている。
	【節度、節制】 16 夢中になるのは悪いこと？	①望ましい生活習慣を身につけることの意義を考えながら、自己の生活を振り返っている。 ②節度、節制を心がけた生活のしかたについて、教材の事例や友達の意見などを参考にしながら考えを深めている。 ③心身ともに健康で豊かな生活を送るために、節度、節制を心がけていかうと考えている。
	【相互理解、寛容】 17 見えない誰かと	①インターネットの利用者として、適切な伝え方や対応について考えている。 ②他者とのコミュニケーションを取る時の難しさや配慮すべきことについて、インターネットと対面の場合を比較しながら考えている。 ③インターネット上でも対面でも、異なる立場や考えを尊重し、自分の考えを適切に伝えていかうとしている。
	【生命の尊さ】 18 つながる命	①新聞記事の内容と自分を重ね合わせながら、命や死についてどう考えてきたかを振り返っている。 ②話し合いを基に、「命」についてさまざまな考え方があつていくことに気づいている。 ③生命の有限性や連続性について理解し、自他の生命を大切にしていこうという心情を高めている。
	【我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度】 19 木桶仕込みのしょうゆを伝える	①自国の伝統的な文化との関わりについて、自分の生活を振り返っている。 ②伝統や文化を受け継いでいくうえで大切なことはたくさんあつていくことに気づいている。 ③伝統を継承する取り組みを知り、引き継ぐことの大切さについて考えを深めている。
	【遵法精神、公德心】 20 民主主義と多数決の近くて遠い関係	①物事を決めるときの話し合いや議論の様子を振り返り、よい点や問題点を出し合っている。 ②集団の中での物事の決め方について、さまざまなケースを想定して考えている。 ③集団の中での物事の決め方について、よりよいものを考えて、共有し、実践していこうとしている。
	【遵法精神、公德心】 21 砂漠でサバイバル	①普段の生活で、少数意見も大切にしたい話し合いができていくかを振り返っている。 ②他者や少数の意見を尊重しながら納得できる結論を導き出す話し合いの意義について、さまざまな見方から考えようとしている。 ③互いの意見を尊重し、決めたことに対して責任もつことについて、考えを深めている。
	【郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】 22 私の町	①これまで地域の祭りなどに参加したり、郷土の文化や伝統について知ろうとしたりしていかうかを振り返っている。 ②話し合いの中で、さまざまな考え方や意見を受け止めながら、郷土を発展させる地域社会の一員であるという自覚をもとうとしている。 ③自分の故郷の伝統と文化を守り、発展させていくために何ができるかを考えている。
	【相互理解、寛容】 23 北川さんの悩み	①立場や考え方の異なる他者に対して、どのように接してきたのかを振り返っている。 ②相互に理解することの難しさや、互いに譲り合える点を見いだすことの大切さについて考えている。 ③これから立場の異なる人とどんなことを大切にしていかに関わっていくかについて考えている。
	【国際理解、国際貢献】 24 境界線を溶かすチョコレート	①普段の生活の中で、自分と世界とのつながりを意識したことについて振り返っている。 ②チョコレート作りにかかわる人々の思いから、共生することの難しさややすばらしさについて考えている。 ③自分と世界とのつながりを意識して、国際貢献の意義について考えている。
	【公正、公平、社会正義】 25 カメルーン生まれ、日本育ち	①今まで、自分はものの見方や考え方が偏っていなかったかを振り返っている。 ②さまざまな偏見に気づき、差別や偏見に対する多様な考えに触れ、考えを深めている。 ③自分のものの見方や考え方の偏りに気づき、それを乗り越えるために、社会の一員として自分に何ができるかを考えている。
	【公正、公平、社会正義】 26 「尊重」の本質を探ろう	①これまでの経験をもとに、尊重とは何かを自分に引きつけて考えている。 ②自分と他者との考えのちがいを考えながら、これまで気づけなかった尊重の本質について考えを深めている。 ③一人ひとりが尊重される社会をつくることについて考えている。
	【向上心、個性の伸長】 27 優しさの光線	①自分の個性について、これまでどのように考えていたかを振り返っている。 ②交流したことを基に、個性は人によってさまざまに捉えられることに気づいている。

	【真理の探究，創造】 28 スカイツリーにかけた夢 【よりよく生きる喜び】 29 遠く離れた人に会いたい 【感動，畏敬の念】 30 宇宙の始まりに思いを寄せて 【家族愛，家庭生活の充実】 31 異なり記念日 【自主，自律，自由と責任】 32 二番目の悪者 【生命の尊さ】 33 泣きすぎではいけない 【友情，信頼】 34 泣いた赤おに 35 一年間の振り返り	③自分のよさを見つめることの大切さに気づき，これから個性を伸ばし，充実した生き方をしようとする意欲をもっている。 ①物事を探究していくことのすばらしさや難しさについて，自分の経験やそのときの思いを振り返っている。 ②新しいものを創造したり，真理を探究したりしたさまざまな先人や人々の思いなどを想像して，新しいものを生み出す価値について考えを深めている。 ③自分もこれから，新しいものを生み出していくときに，この学習で考えたことを生かしていこうという意欲をもっている。 ①日々の中で感じる自分の弱さや，その弱さを乗り越えようとする気持ちを振り返っている。 ②弱さを乗り越えるために大切なことについて，さまざまな観点で考えを深めている。 ③これからの生活の中で，自分の弱さと向き合い，よりよく生きることを考えている。 ①自分の中に，大内さんの抱いた感動の気持ちに共感する部分があるか，これまでの経験や思いを振り返っている。 ②人はさまざまな対象に対して感動や畏敬の念をもち，それが生きていく力になりうることについて気づいている。 ③これから出会うさまざまな対象に対して，感動する心や畏敬の念をもつことを大切にしていこうと考えている。 ①家族への思いを見つめ，家族の一員としての自分の役割などを改めて考えている。 ②友達の考え方などを踏まえ，様々な視点から，家族のあり方について考えを深めている。 ③これからよりよい家族関係を気づいていくために大切なことは何かについて，考えを深めている。 ①自分の命がつながってきたことに思いを巡らせ，これからもつながっていくことについて考えている。 ②教材の表現から考えたことを交流し，他者の意見を受け止めながら，「生きる」ことについて考えを深めている。 ③生命の連続性や有限性について，かけがえのない生命を尊重していこうという心情を高めている。 ①自分の命の尊さを見つめたうえで，自分はどう生きたいかについて振り返っている。 ②生きるということについて，自分の大切さ，命のかけがえのなさなど，様々な角度から考えを深めている。 ③かけがえのない命を尊重する生き方について，考えを深めている。 ①友達と友情や信頼関係を築いてこられたか，これまでの自分の人間関係を振り返っている。 ②教材に描かれている友情の在り方について交流し，さまざまな立場や意見を受け止めながら，考えを深めている。 ③友人に求めるだけでなく，自分がどのような存在でいたいかなど，相手のことを考えた友情の在り方について考えている。 ①一年間の学びを振り返り，自分の思いを見つめ直している。 ②自分の変化や成長など，様々な角度から自身の学びを振り返っている。 ③これまでの学びを，これからの生活にどう生かしていきたいかについて考えている。
--	---	---